

令和4年度

教育委員会の自己点検・評価報告書

【令和3年度事業】

令和4年10月

甲斐市教育委員会

目 次

	ページ
第 1 教育委員会の自己点検・評価について	
1. 点検・評価の概要 - - - - -	1
2. 点検及び評価の内容 - - - - -	1
3. 評価の基準 - - - - -	1
4. 評価の視点 - - - - -	1
5. 報告書の公表 - - - - -	1
第 2 教育委員会の活動及び運営状況	
1. 教育委員会委員構成 - - - - -	2
2. 令和 3 年度教育委員会定例会、臨時会付議議案 - - - - -	2
3. 令和 3 年度教育委員会委員活動報告 - - - - -	4
第 3 点検・評価シート	
1. 「令和 4 年度甲斐市行政評価（事務事業評価）」における点検評価	6
2. 教育委員会事業（創甲斐教育推進事業）点検・評価 - - - - -	13
資料 令和 3 年度創甲斐教育推進事業実績 - - - - -	48

第1 教育委員会の自己点検・評価について

1 点検・評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定に基づき、令和3年度における甲斐市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について報告するものです。点検及び評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めることは行わず、各教育委員会が実状を踏まえて決定することとされています。

2 点検及び評価の内容

市が実施する政策、施策、事務事業について評価・検証を行う『行政評価』における教育委員会内の事務事業評価結果と、甲斐市の教育を推進するための基本指針である『第2次創甲斐教育推進大綱』に基づく具体的施策として実施している事業の点検・評価結果を記載しています。

評価対象事業件数は、『行政評価』における事務事業評価が7件、『第2次創甲斐教育推進大綱』に関する事業評価が34件、合計41件となります。

3 評価の基準

点検・評価

事業の方向性

A:拡大 B:業務改善 C:現状維持 D:統合 E:縮小 F:休廃止

4 評価の視点

創甲斐教育推進大綱事業の施策項目の指標と教育委員会内の事務事業をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価を行います。

5 報告書の公表

甲斐市のウェブサイト及び議会で公表します。

第2 教育委員会の活動及び運営状況

1 教育委員会委員構成

職名	氏名	任期	備考
教育長	宮坂 雄次郎	令和2年4月1日～令和4年3月31日	
職務代理者	長田 明美	平成29年11月3日～令和3年11月2日	退任
委員	小林 啓子	平成30年12月25日～令和4年12月24日	11/3 から職務代理者
委員	金子 初男	令和元年12月26日～令和5年12月25日	
委員	中込 正久	令和2年11月3日～令和6年11月2日	
委員	米山 祐希	令和3年11月3日～令和7年11月2日	新任

2 令和3年度教育委員会定例会、臨時会付議議案

No.	件名	提出日	定例会	担当課
			臨時会	
1	議事録署名の件について	4月27日	定例会	教育総務課
2	令和3年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	〃	〃	生涯学習文化課
3	甲斐市スポーツ推進計画《令和3年度改定版》(案)について	〃	〃	スポーツ振興課
4	令和3年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	〃	〃	図書館
5	令和3年度甲斐市立小中学校評議員の委嘱について	5月26日	〃	教育総務課
6	令和3年度双葉西小学校学校運営協議会委員の任命について	〃	〃	学校教育課
7	令和3年度甲斐市学校給食運営委員会委員(案)について	6月29日	〃	〃
8	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	〃
9	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	7月29日	〃	〃
10	中巨摩地区中学校教科書採択協議会の協議結果について	〃	〃	〃
11	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	9月27日	〃	〃

12	教育長職務代理者の指名について	10月28日	〃	教育総務課
13	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	学校教育課
14	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	11月25日	〃	〃
15	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	12月23日	〃	〃
16	令和3年度就学援助費(令和4年度入学準備費)、児童生徒の認定について	〃	〃	〃
17	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	1月16日	〃	〃
18	教育長の辞職について	2月22日	〃	教育総務課
19	甲斐市創甲斐教育推進大綱策定会議設置条例の制定について	〃	〃	〃
20	甲斐市学校給食運営委員会設置条例の制定について	〃	〃	学校教育課
21	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	〃	〃	〃
22	令和3年度要保護・準要保護児童生徒の認定について	3月25日	〃	〃
23	甲斐市新型コロナウイルス感染症対策学習教材費支援事業補助金交付要綱の制定について	〃	〃	〃
24	令和4年度甲斐市学校教育指導方針(案)について	〃	〃	〃
25	令和4年度甲斐市生涯学習推進計画(案)について	〃	〃	生涯学習文化課
26	甲斐市スポーツ推進計画(令和4年度改定版)(案)について	〃	〃	スポーツ振興課
27	令和4年度甲斐市図書館事業推進計画(案)について	〃	〃	図書館

3 令和3年度教育委員会委員活動報告

(1) 学校訪問

教育委員会では、学校の様子について実地見聞を行う中で、教育行政の課題を把握し、改善等を図ることを目的に、市内全小中学校へ学校訪問を行いました。

月	日	曜日	午前	午後
6	8	火	玉幡中学校	玉幡小学校
	28	月	竜王中学校	
	30	水		双葉中学校
7	1	木	竜王西小学校	
	2	金	敷島南小学校	竜王南小学校
	5	月		敷島小学校
	6	火	敷島北小学校	竜王北小学校
	8	木	竜王東小学校	竜王小学校
	9	金	双葉東小学校	
	12	月		竜王北中学校
	13	火	敷島中学校	双葉西小学校

(2) 学校行事・研修会等への参加

月	日	曜日	内容
4	1	木	教職員着任式
	28	水	中北地区教育委員会連合会定期総会・研修会
5	26	水	第1回管理主事訪問
	—	—	関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会(書面開催)
6	10	木	第1回中北地区地域教育推進協議会
10	21	木	中北地域教育フォーラム
11	18	木	第2回管理主事訪問 山梨県市町村教育委員会連合会秋季研修会(動画視聴)
1	6~7	木.金	教職員人事地教委ヒアリング
	9	日	令和4年甲斐市成人式
	19	水	市立双葉西小学校公開授業
	25	火	第1回人事異動地教委意見聴取
2	—	—	山梨県市町村教育委員会連合会第2回理事会(書面開催)
			山梨県市町村教育委員会連合会定期総会及び秋季研修会(書面開催)
3	10	木	市立中学校卒業式
	18	金	市立小学校卒業式
	25	金	教職員離任式

(3) 総合教育会議の開催

平成27年4月に施行された「地方教育行政組織及び運営に関する法律」に基づき、首長と教育委員会で構成される会議であり、教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行い、教育行政の方向性を共有し、一致して執行にあたることを目的に、年2回開催します。

No.	件名	開催日	担当課
1	甲斐市GIGAスクール構想の進捗状況について	10月18日	学校教育課
2	甲斐市小中学校の「全国学力・学習状況調査」・「Q-Uアンケート」の結果と今後の対策について	〃	〃
3	甲斐市文化財保存活用地域計画(素案)について	書面	生涯学習文化課

第3 点検・評価シート

1. 「令和4年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」における点検・評価

「令和4年度甲斐市行政評価(事務事業評価)」において実施した令和3年度の教育委員会関係の事務事業の評価及び検証した結果について記載しました。

事業名		学校評価事業	担当課	教育総務課
事業概要		学校教育法の規定により全国の小中学校全てが評価に取り組んでいる。教職員の負担軽減のため、市で一括してアンケートの印刷及び集計処理を業者委託している。		
事務事業の計画	取組要旨	学校教育法等の一部改正(平成20年4月1日施行)に伴い、子どもたちがよりよい教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すため、全国の小中学校全てが学校評価に取り組んでいる。 学校から教職員の多忙化改善のため、市教育委員会で一括してアンケートの印刷及び集計処理を行ってほしいとの強い要望があり、業者委託して対応している。年2回実施していたものを、平成28年度から年1回とした。		
	取組指標	①教職員、児童生徒、保護者アンケート実施。 ②アンケート集計を外部委託し、その結果を受け、自己評価書を作成。 ③学校評議員を含む学校関係者評価委員会に自己評価書を報告。 ④学校関係者評価委員会は学校関係者評価書を作成。 ⑤各学校は自己評価書と学校関係者評価書を教育委員会へ報告するとともに、学校だよりやHPで公表する。		

事務事業の実行	分類	目標事項	令和3年度		令和4年度	令和5年度
			目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1	児童・生徒が国語授業の内容がわかる、よくわかると回答した割合	小 93.5% 中 93.5%	小 93.8% 中 93.4%	小 94.0% 中 94.0%	小 95.0% 中 95.0%
	2	児童・生徒が外国語授業の内容がわかる、よくわかると回答した割合	小 73.0% 中 68.0%	小 79.6% 中 79.2%	小 74.0% 中 69.0%	小 75.0% 中 70.0%
活動指標	1	学校評価アンケート実施回数	年1回	年1回	年1回	年1回
	2	学校関係者評価委員会の開催回数	各校1回	各校1回	各校1回	各校1回

分析 (評価の理由)	法令で定められた事業であるため継続する必要があるが、調査手法の検討が必要である。	評価	B
---------------	--	----	----------

事業名	学校ネットワーク管理費	担当課	教育総務課
事業概要	学校系ネットワークの維持管理及び安定した運用に関する経費		
事務事業の計画	取組要旨	学校ホームページ、学校ネットワークシステムの円滑な運用、維持管理のため、適切な保守を行うと共に、定期的に機器の入替え、ライセンスの更新を行う。	
	取組指標	少人数学級の導入等による教職員数の増加に対応した端末数の確保や、ネットワークシステムの安定した運用を維持していく必要がある。 GIGAスクール構想の実施に伴い、混在している学習関係環境の切り離しを今後実施していく。	

事務事業の実行	分類	目標事項		令和3年度		令和4年度	令和5年度
				目標値	実績値	目標	目標
活動指標	1	小中学校パソコン設置台数	499台	497台	499台	499台	

分析 (評価の理由)	学校ホームページ、学校ネットワークシステムの運用のための必要経費であるため、今後も安定した運用を行えるよう適正な維持管理が不可欠である。	評価	C
---------------	--	----	---

事業名		市単独学校教育支援員等 配置事業	担当課	学校教育課
事業概要		学校教育支援員、学力向上支援スタッフ、スクールサポートカウンセラー、配置部活動顧問報酬等		
事務事業の計画	取組要旨	複雑化する社会環境の中、家庭・家族の在り方も個別化されてきた。様々な家庭環境で過ごしてきた児童生徒を誰一人取り残さず、誰もが安心して学ぶ環境づくりのために学校現場への人的補充は急務の課題である。 様々な立場で任用をすすめることで、よりきめ細やかな支援を可能にすることができる。		
	取組指標	学校教育での児童生徒の学習を補助する立場として、学校教育全般に関わる諸活動を様々な視点からフォローする。 授業支援を主とする者、部活動支援を主とする者、生徒指導(見守り活動)支援を主とする者と形態は様々であるが、甲斐市で育つ児童生徒の育成に資するための支援を行う。		

事務事業の実行	分類	目標事項	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
			目標値	実績値	目標	目標	
事務事業の実行	成果指標	1	予算を有効活用できる最大限の人的配置を行う	—	—	95.0%	95.0%
	活動指標	1	地教委訪問等、学校を訪問する際に面談を実施する	—	—	2回	2回

分析 (評価の理由)	人手不足が叫ばれている学校現場。特に昨今は正教員さえ満足に配置できない状況もみられている。そのような状況からも学校現場に余裕ある人的配置は必須であり、今後も安定した人材確保・人的配置を検討していく必要がある。	評価	B
---------------	--	----	----------

事業名	学習系ネットワーク管理費	担当課	学校教育課
事業概要	GIGAスクール構想に係る学校ICT環境整備事業 小中学校16校の学習用ネットワーク管理及びパソコンの運用経費		
事務事業の計画	取組要旨	国は全国一律の学校ICT環境整備を急務であるとし、「児童生徒1人1台端末・高速大容量の通信環境」の一体的な整備及び緊急時における家庭での学習環境の整備を目的とした、GIGAスクール構想を打ち出した。それに伴い、本市においても、GIGAスクール構想の実現に向け、市立16校のICT環境整備を行い、令和3年度より本格的に取組を開始した。	
	取組指標	甲斐市ICT教育推進委員会において「ICT教育推進計画」を策定し、年度ごとの目標、達成状況を確認する。各学校において、全児童生徒が時間や場所を選ばず、日常的にパソコンやインターネットを活用した学習及び授業を行う。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和3年度		令和4年度	令和5年度
			目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1	教科等の学習にパソコンを役立てることができた児童生徒の人数	—	90.0%	90.0%	90.0%
活動指標	1	ICT教育推進委員会の実施	—	6回	6回	6回

分析 (評価の理由)	国のGIGAスクール構想に基づき、ICTを活用した学習が必要不可欠なものとなった。ICT環境整備にとどまらず、効果的な活用を行うための検討が求められる。	評価	B
---------------	--	----	---

事業名	体育総務費	担当課	スポーツ振興課
事業概要	「する」「みる」「ささえる」スポーツ事業を推進し、スポーツ人口の拡大と市民の健康増進を図るとともに、スポーツ活動で培った協調性、技術、知識・経験が将来のまちづくりと地域活性化につながることを目的とする。		
事務事業の計画	取組要旨	チャレンジデーの後継事業として新たに企画したKAI SPORTS DAYでは、10月のスポーツの日から約1か月間をスポーツ推進期間として市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲の喚起、健康への意識促進等、スポーツの習慣化を図ることを目的としていることから、それに伴いさまざまなスポーツ教室等を計画していく。	
	取組指標	KAI SPORTS DAYは、R6年度までの3年間を区切りとしているが、市民1人1スポーツを掲げることから、ニーズに合ったスポーツ教室を継続的に実施していく。	

事務事業の実行	分類	目標事項	令和3年度		令和4年度	令和5年度
			目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1	スポーツ教室の開催数	5回	2回	3回	3回
活動指標	1	参加者数	440人	118人	390人	390人

分析 (評価の理由)	市民がスポーツを行うことにより、健康づくりへの意識と地域の交流などを目的として実施しており、現状維持を継続するが、事業の内容等については検討していく必要がある。	評価	C
---------------	--	----	---

事業名	スポーツイベント補助事業	担当課	スポーツ振興課
事業概要	甲斐梅の里クロスカントリー大会実行委員会補助事業 KAI SPORTS DAY 実行委員会補助事業		
事務事業の計画	取組要旨	梅里CC大会 市内外参加型スポーツイベントとして、スポーツ振興の普及及び甲斐市の特産品の販売による甲斐市の魅力発信	
		KAI SPORTS DAY チャレンジデーの後継事業。市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲の喚起、健康への意識促進等、スポーツの習慣化を図る	
	取組指標	梅里CC大会 例年、参加予定人数を上回る事業だが、withコロナを踏まえた事業展開を検討し、継続【R2・R3:感染症予防のため延期。R1:1,920人申込 H31:2,321人申込】	
		KAI SPORTS DAY 新規事業であるため、参加者数2,000名を目標に掲げ、R6年度までの3年間を区切りとし、事業の継続を検討する	

分類	目標事項	令和3年度		令和4年度	令和5年度
		目標値	実績値	目標	目標
成果指標	1 開催回数(甲斐梅の里CC)	1回	延期	1回	1回
	2 開催回数(KAI SPORTS DAY)	1回	延期	1回	1回
活動指標	1 参加者数	1,800人	延期	1,800人	1,800人
	2 参加者数	1,800人	延期	1,800人	1,800人

分析 (評価の理由)	令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止・延期としたが、今後スポーツにおける「新しい生活様式」を取り入れ、各事業を継続していく。	評価	C
---------------	--	----	---

事業名		図書館事業	担当課	図書館
事業概要		甲斐市立図書館3館の事業費、創甲斐教育推進事業		
事務事業の計画	取組要旨	生涯を通じて学習し、文化的な生活を営むための読書活動をはじめ、知的好奇心を起こす動機付けの事業を各年代に応じて行う。特に電子機器への依存が多い中、創甲斐教育の推進のために、子どもへの読書活動のニーズや必要性は大きく、子育ての中に本を取り入れ、家庭における取組を推進することが大きな課題である。よって、子どもの成長に応じて読書環境の充実を図ることを目的にブックスタート事業を拡大し実施する。		
	取組指標	生活に潤いと豊かさを実感できるような機会が得られる場としての図書館であること。小さいときから読書に親しみが持てるよう、幼稚園・保育園への支援と啓発、小中学校への支援などとの連携を図り、資料の充実とともに人材の育成と場の提供を図っていく。 また、絵本を介して子どもと保護者が心の触れ合うひとときを持つことを支援する、ブックスタート事業を実施することにより、幼少期から読書の習慣が身につくよう推進する。		

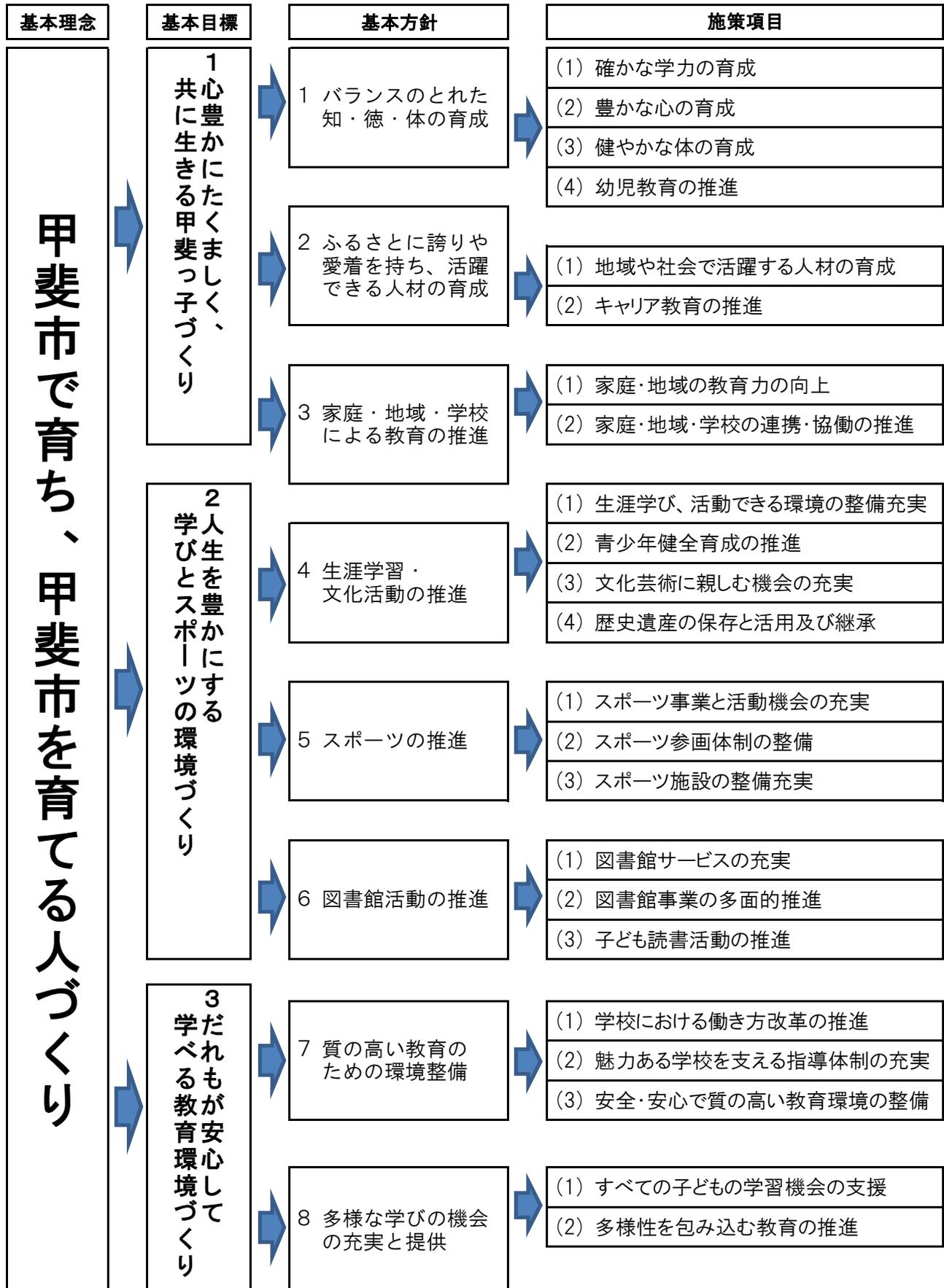
事務事業の実行	分類	目標事項		令和3年度		令和4年度	令和5年度
				目標値	実績値	目標	目標
事務事業の実行	成果指標	1	ブックスタート対象者数	574人	551人	600人	600人
	活動指標	1	事業実施回数	24回	22回	24回	24回

分析 (評価の理由)	本を読むことで表現力や想像力を高めることができる。読書離れが進んでいる現状を踏まえ、読む機会の提供や普及活動を行い、読書への理解を深める取り組みが必要である。生涯にわたる読書を目的に幅広く読書活動を推進していくため、幼少期からの読書環境の整備を図る。	評価	C
---------------	---	----	---

2. 「創甲斐教育推進事業」の点検・評価

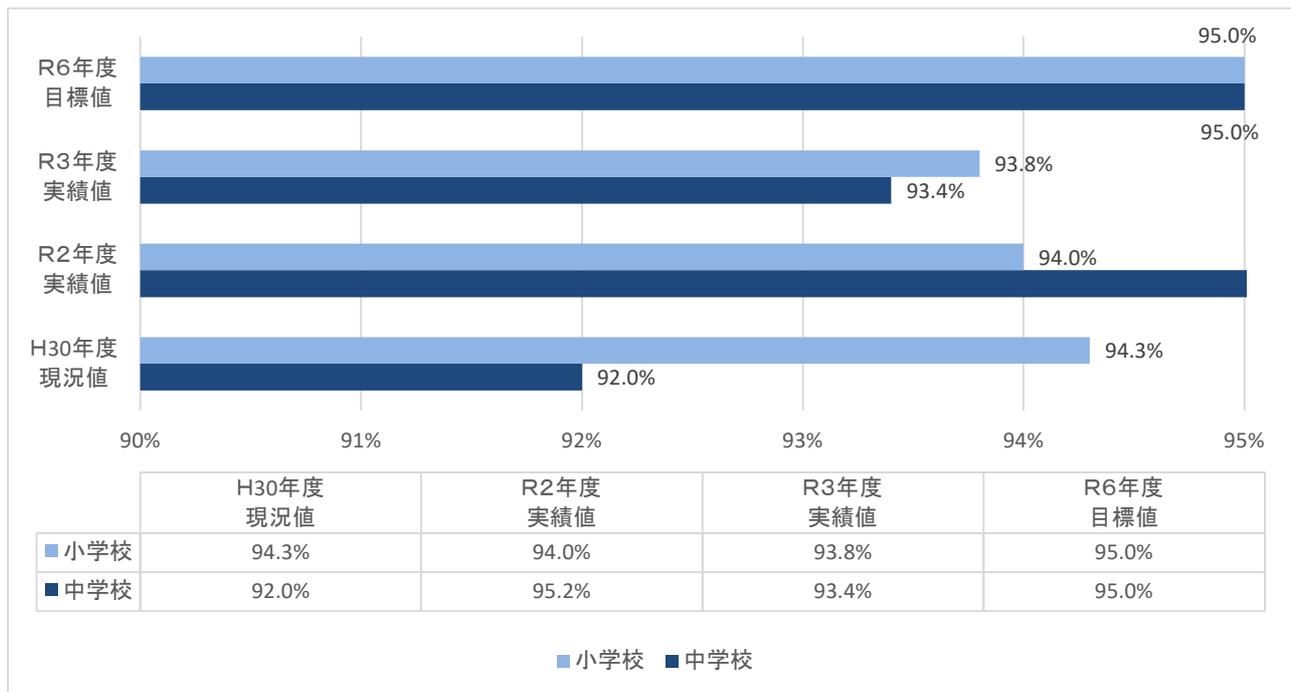
第2次創甲斐教育推進大綱事業において施策項目、指標をもとに、実績値及び取組内容と目標値を踏まえて、分析評価した結果を記載しました。

【施策の体系】



基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

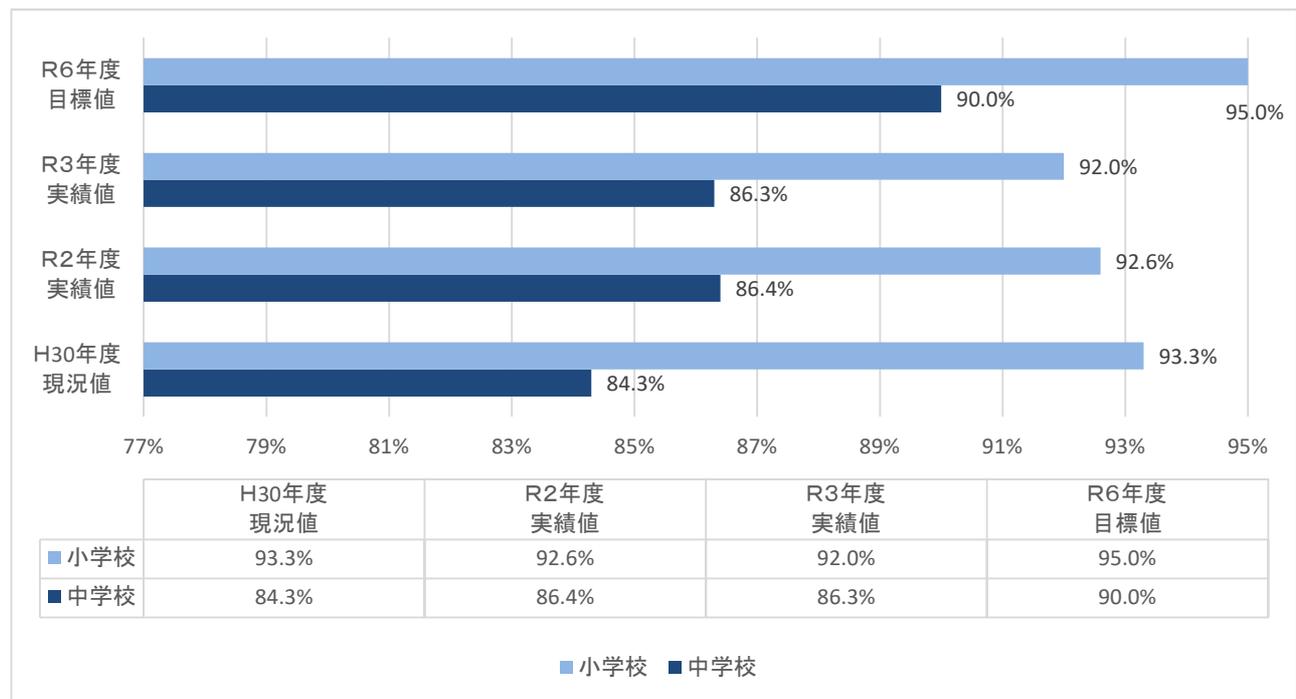
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「国語の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「表現力の向上」を目指す中で、思ったこと、感じた事を相手に伝えるために、発達段階に応じた文章表現や思考をまとめる記述の仕方を学習し表現方法を工夫する手立てを講じた。	



分析・評価	コロナ対応のため、グループで意見を交流する場面は減少した。そのため、他者の考えを共有する活動は十分ではないものの、教師の発問を工夫することで、個の考えを全体に広げる工夫を講じることができた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

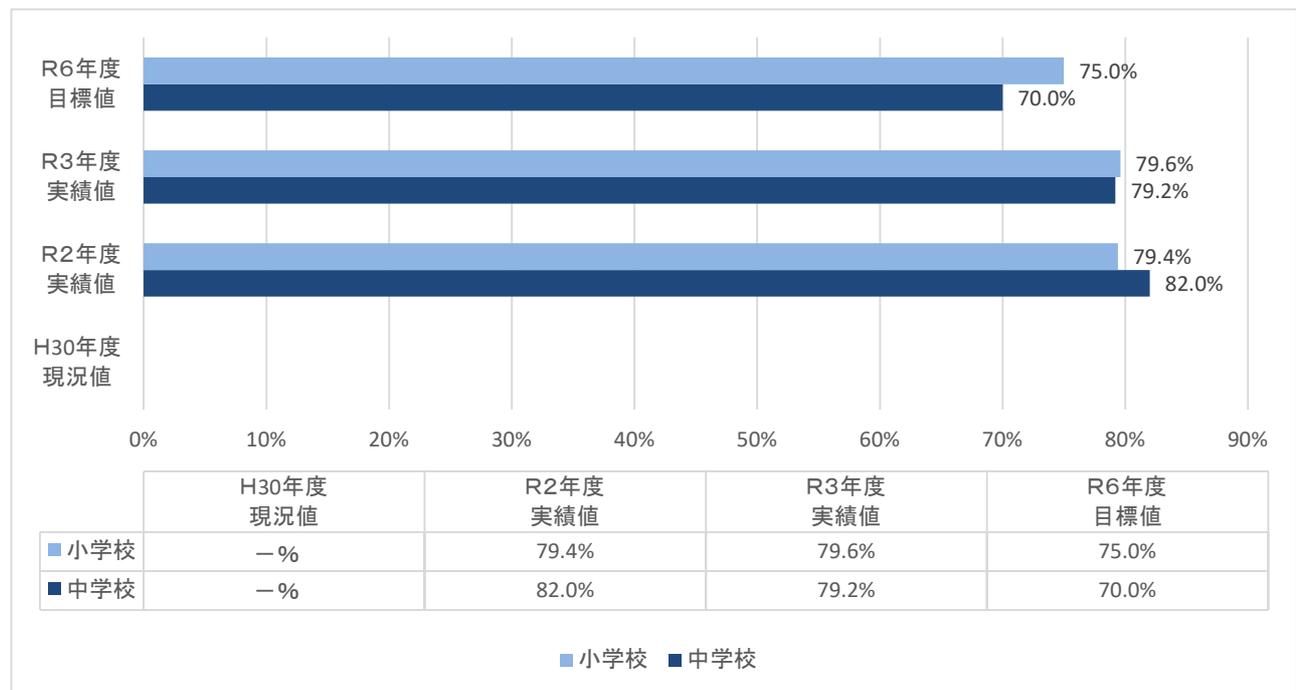
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「算数(数学)の授業の内容はわかりますか」の設問に「とてもわかる」「わかる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	図形の学習などでは、教師用デジタル教科書を用いて、具体的に操作し、示すことで理解につなげる工夫をした。学習内容が量的・質的により高度になる中学校では、基礎的な内容と応用的な内容との時間配分に工夫した。	



分析・評価	小学校段階での基礎的な学習内容の定着が進学後の個人差に現れる。小学校段階で確実に理解させることが中学校段階での「とてもわかる」「わかる」に大きく影響していくため、基礎的な学習内容の定着を今後も確実にやっていく。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

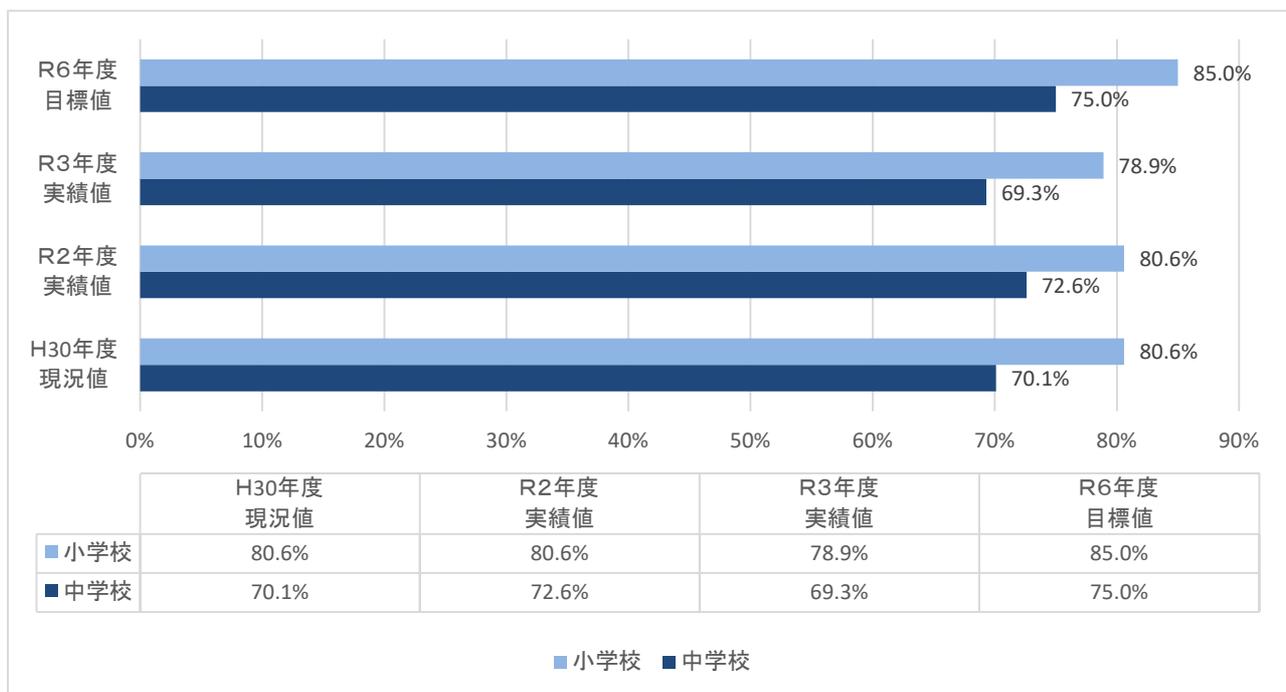
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「外国語の授業は好きですか(の内容はわかりますか)」の設問に「とても好き(わかる)」「好き(わかる)」と回答した児童生徒の割合 ()は中学生
取組内容	小学校に教科としての外国語が導入されて2年目となる。英単語の学習や会話を通じた表現の方法の理解など楽しみながら取り組む工夫を小学校段階では行った。中学校では会話を中心に授業時間をオールイングリッシュで行うように努めた。	



分析・評価	コロナの影響のため、マスクをした状態での発音練習や口元の動かし方等、学習を進める上で課題が大きく見られた。映像などを活用し理解につなげる工夫を講じた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(1)	確かな学力の育成	

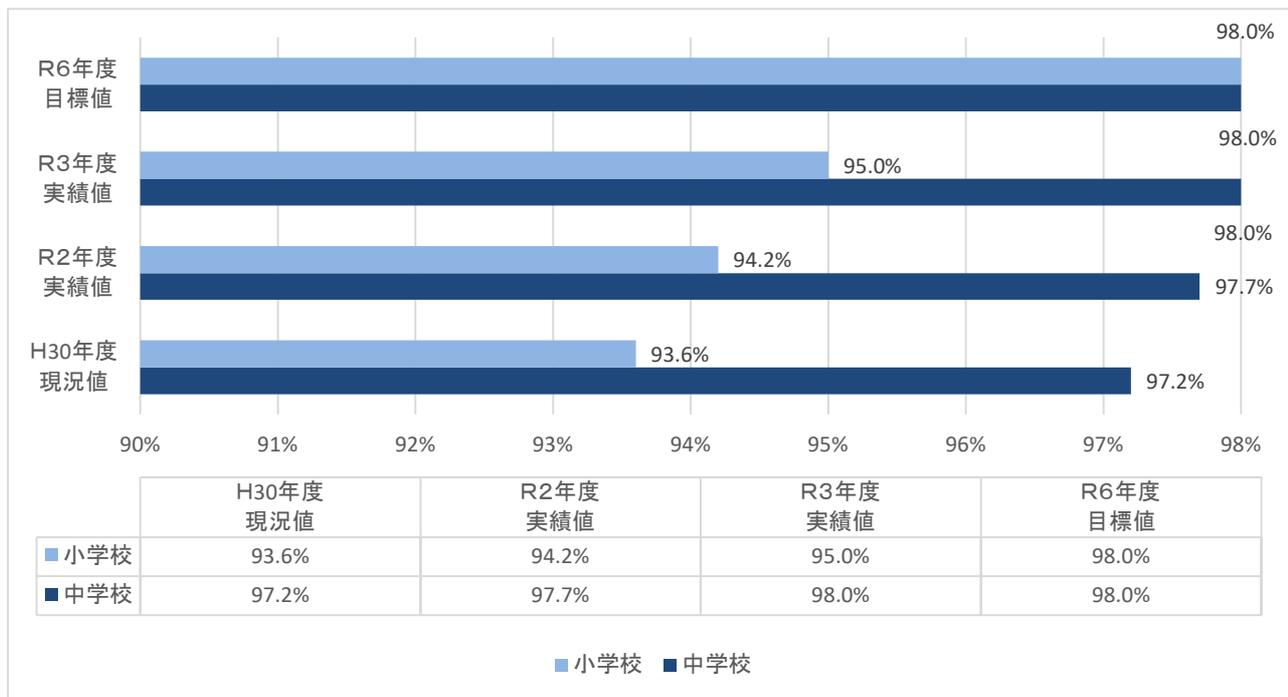
目標となる指標	4	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」の設問に「いつもしている」「だいたいしている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	家庭学習の習慣化に向け、中学校区ごとに取組方法を検討・実践した。創甲斐教育推進事業の研究指定校では小中連携をいかし、家庭学習の取組方法を統一した。	



分析・評価	自ら学ぶ力をつけるため、各校とも家庭学習への取組ませ方を研究している。小中で情報交換することで、進学後も迷いなく家庭学習に取り組めたとの報告もあった。中学校区ごとに今後も情報交換を重ねる必要性が有る。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

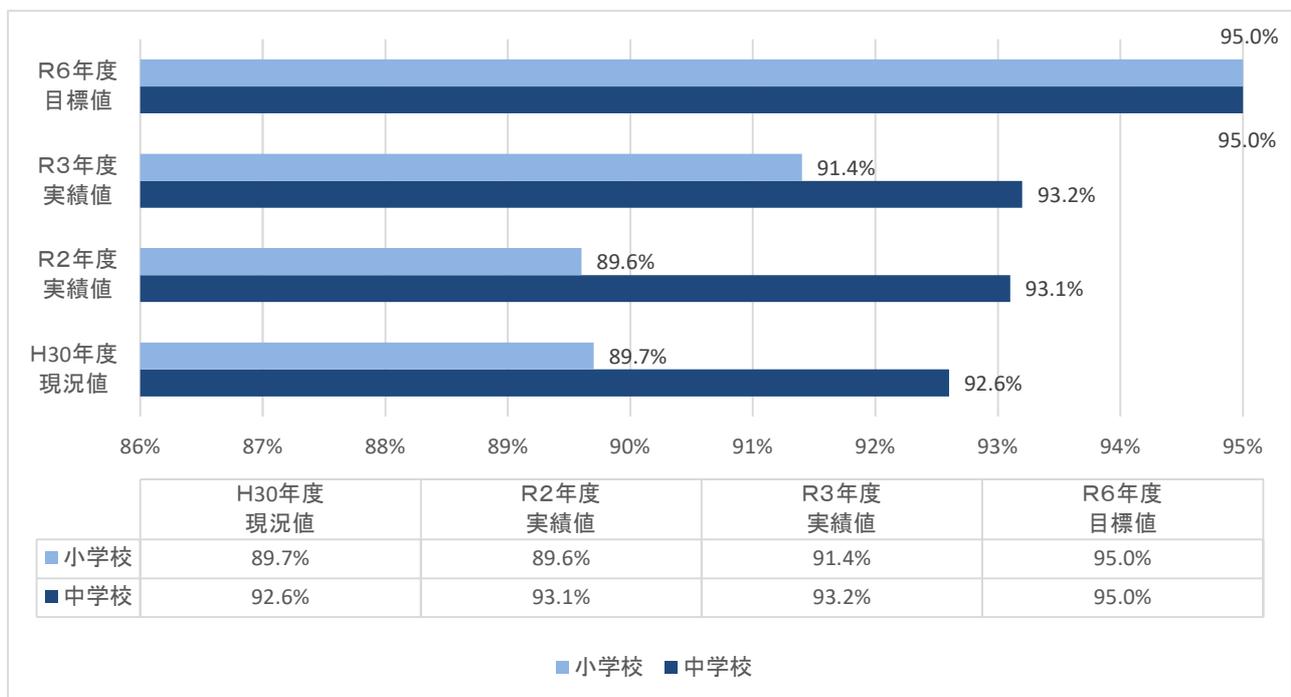
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「学校のきまりや約束を守っていますか」の設問に「よく守っている」「守っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	甲斐っ子の宝の取組を市内全校が統一して行い、学校での規範意識の向上を図った。	



分析・評価	市内全校が統一して取組を行っていることが、規範意識の定着につながった。	評価	C
-------	-------------------------------------	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

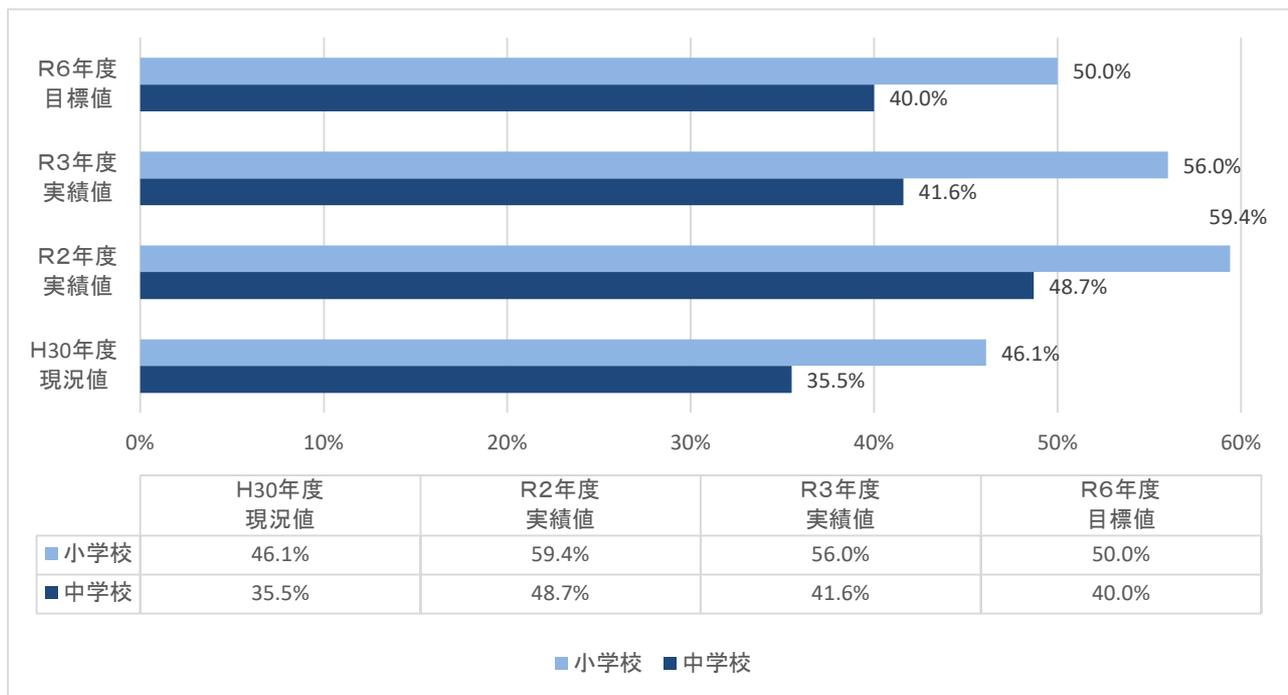
目標となる指標	2	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「人が困っているときは、進んで助けていますか」の設問に「進んで助けている」「助けている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	道徳の時間の充実や教員の指導力向上を図るとともに、道徳の授業を地域や保護者に公開し、それぞれが連携して子どもたちの道徳性を育む取組を進めた。	



分析・評価	道徳の授業の充実や指導力向上が、児童生徒の道徳性を育み、人を思いやる気持ちへとつながった。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

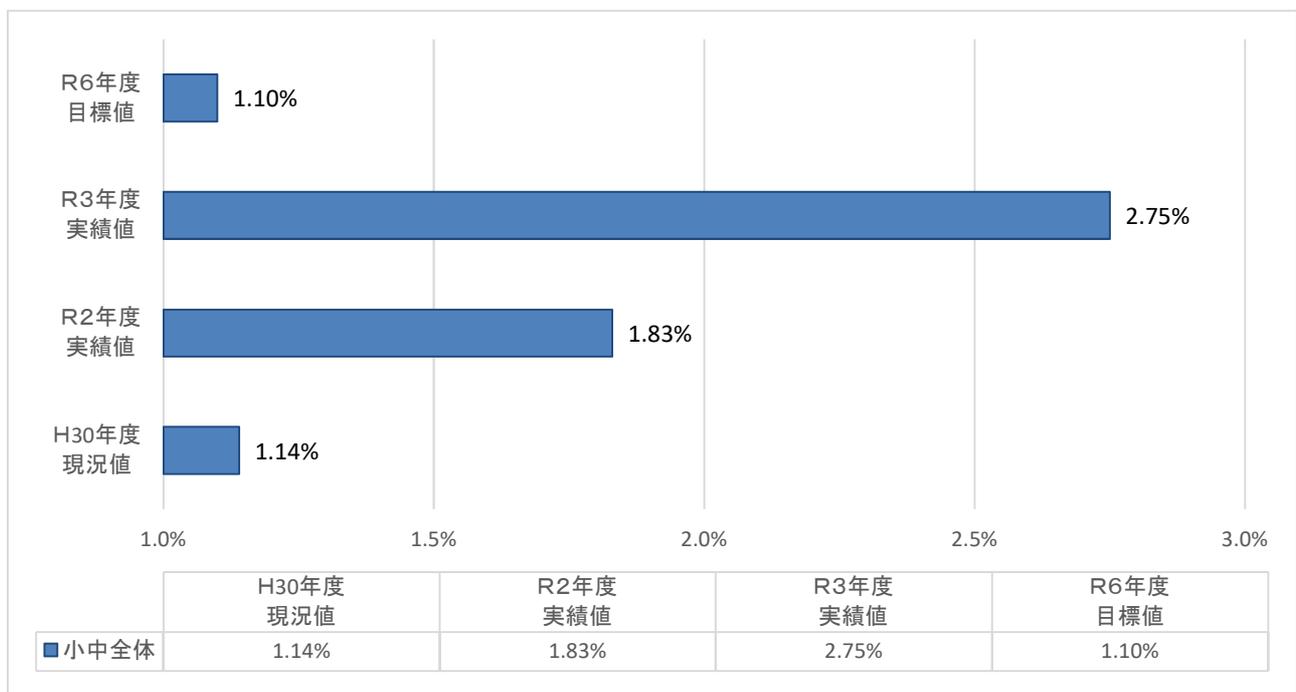
目標となる指標	3	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書をしますか」の設問に「30分以上」と回答した児童生徒の割合
取組内容	朝読書や読み聞かせ活動、家庭や他機関との連携した読書の取組を進めた。	



分析・評価	朝読書を続けることで習慣化した。また、家庭や他機関と連携した取組が、読書への興味関心を高め、豊かな情操を育むことへとつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課 教育総務課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

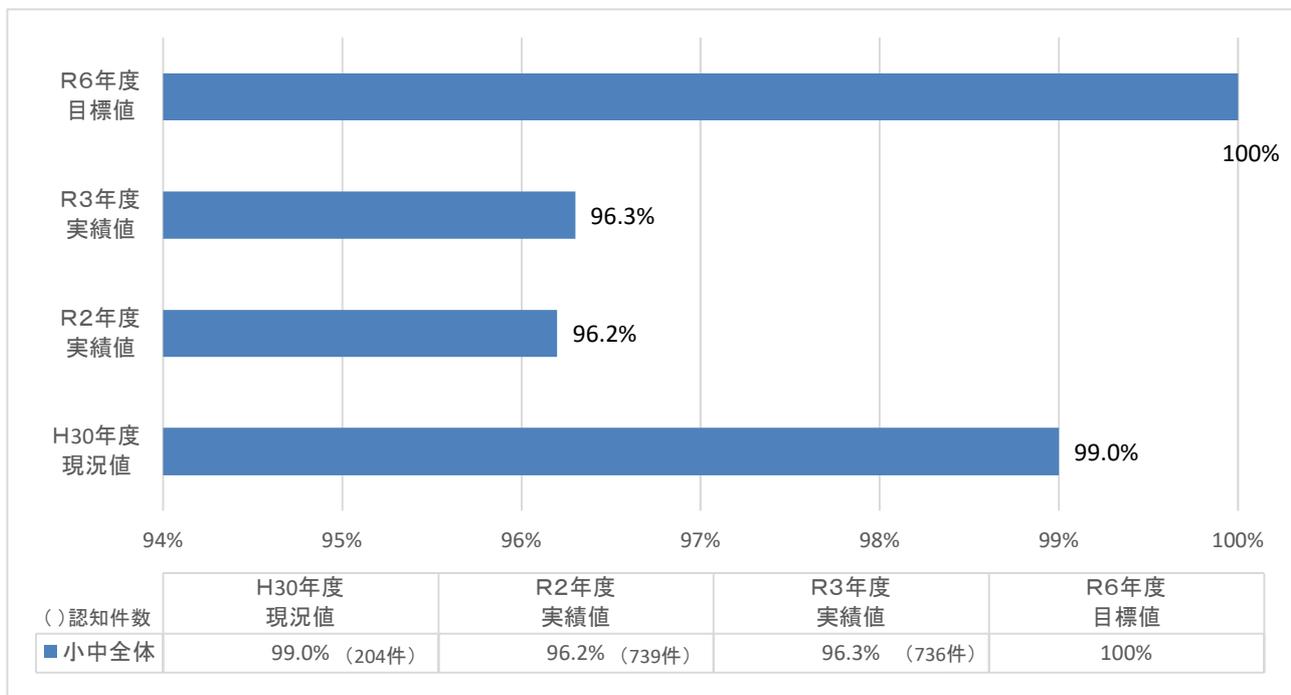
目標となる指標	4	市独自の長期欠席児童生徒用アンケートにおける「不登校児童生徒」の割合
取組内容	リーフレットの作成や研修を実施し、未然防止や居場所づくりの取組を推進するとともに、スクールカウンセラーや適応指導教室の活用を促した。【学校教育課】	



分析・評価	リーフレットや研修により教員の意識改革が進み、また適応指導教室を活用することが、再登校・学校復帰への足掛かりとなった。一方でコロナ禍で不登校が急増している。【学校教育課】 新たな選択肢として令和4年からの学外適応指導教室に向けた協定を甲斐ゼミナールと締結した。【教育総務課】	評価	B
-------	--	----	----------

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(2)	豊かな心の育成	

目標となる指標	5	市独自の「児童生徒のいじめに関する状況調査」における公立学校の「いじめの解消率」（翌年度6月末までに解消した件数の割合）
取組内容	児童生徒への日常的な声かけや定期的なアンケートを実施し、早期発見・早期対応を図った。また、いじめ防止の観点から学級づくりの研修を行った。	

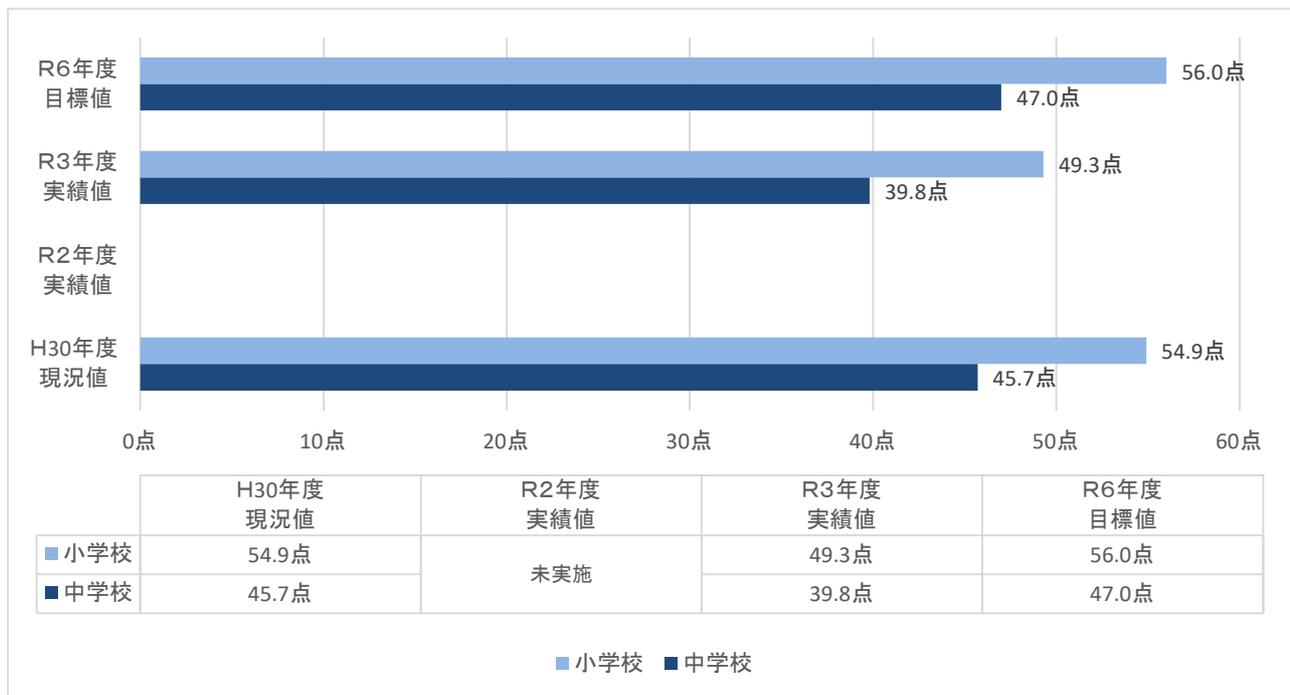


※昨年度、甲斐市のウェブサイト等で公表した令和2年度実績値は、「3か月間はいじめが解消したとみなさない」とする期間が含まれていたため解消率が低くなっている。

分析・評価	日常的な声掛けや定期的なアンケートの実施により、早期発見・早期対応ができ、いじめ解消へとつながった。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

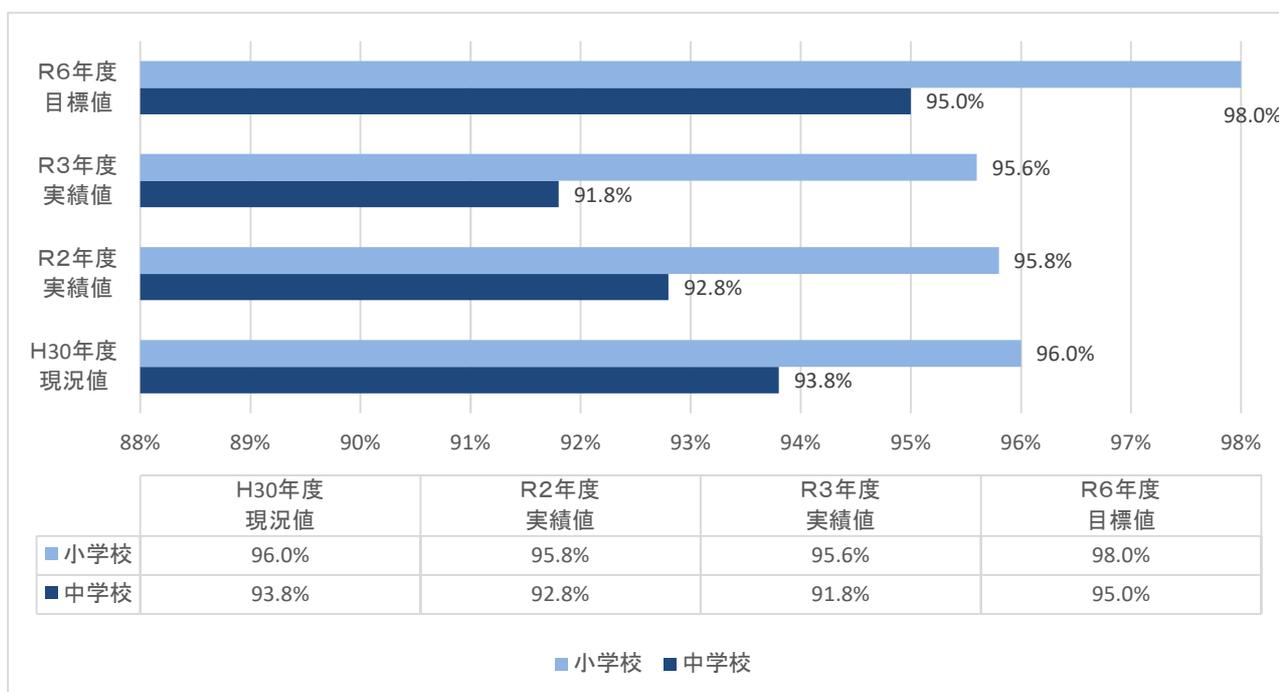
目標となる指標	1	「山梨県新体カテスト・健康実態調査」で小学5年生と中学2年生のボール投げや50メートル走など8種目の数値を得点化した体力合計点(80点満点)
取組内容	ボールを投げるための基本的な動作を確認した。ボールを投げる楽しさを味わいながら、異なる大きさのボールを扱う授業を取り入れた。	



分析・評価	コロナ禍で日常的に運動に親しむ子どもと、そうでない子どもの二極化が進んでいる。体を動かすことの楽しさ、生涯スポーツとして運動を続けるための基本動作や基礎体力作りをすすめてきた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(3)	健やかな体の育成	

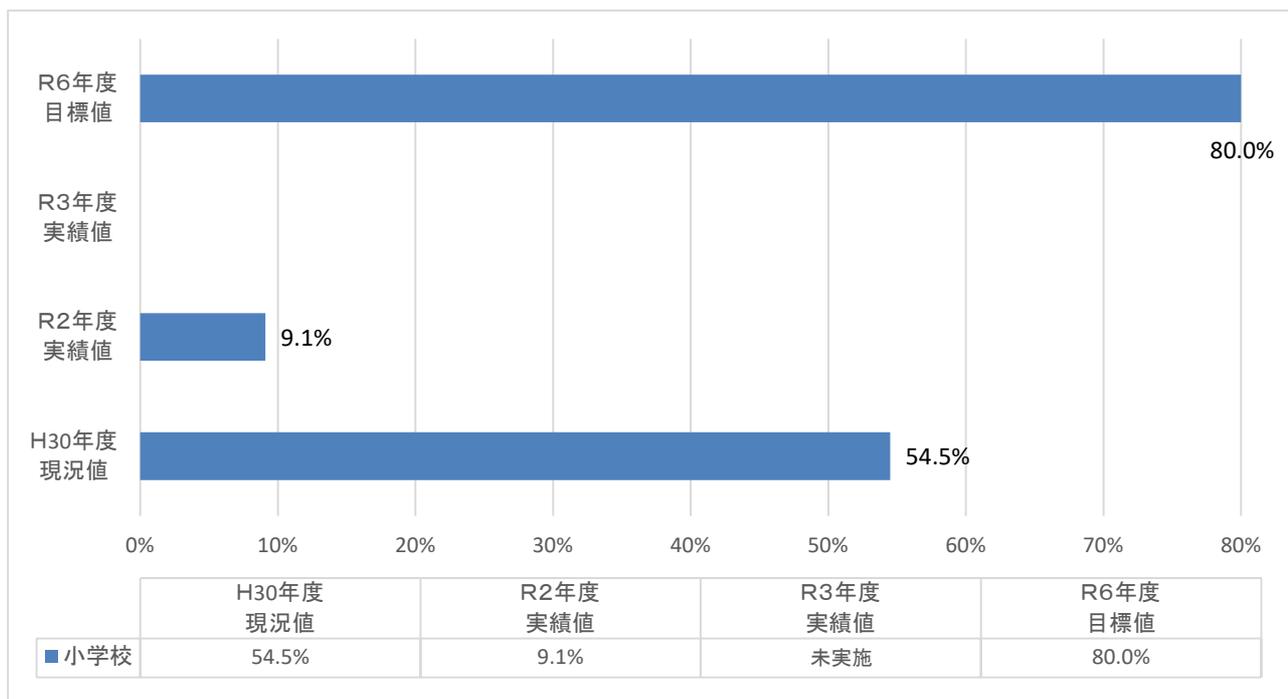
目標となる指標	2	甲斐市学校評価アンケートにおける「朝ごはんを食べて登校していますか」の設問に「いつも食べている」「だいたい食べている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	「早寝」「早起き」「朝ごはん」の大切さを、道徳や特別活動、保健の授業等で取扱い、家庭に対しては保健だより、給食だより等を通じて周知した。	



分析・評価	生活リズムの乱れから朝食を摂れない、摂る時間がないと答える児童生徒もみられ、健康な体づくりの視点からの継続した指導をすすめた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	1	バランスのとれた知・徳・体の育成	学校教育課
施策項目	(4)	幼児教育の推進	

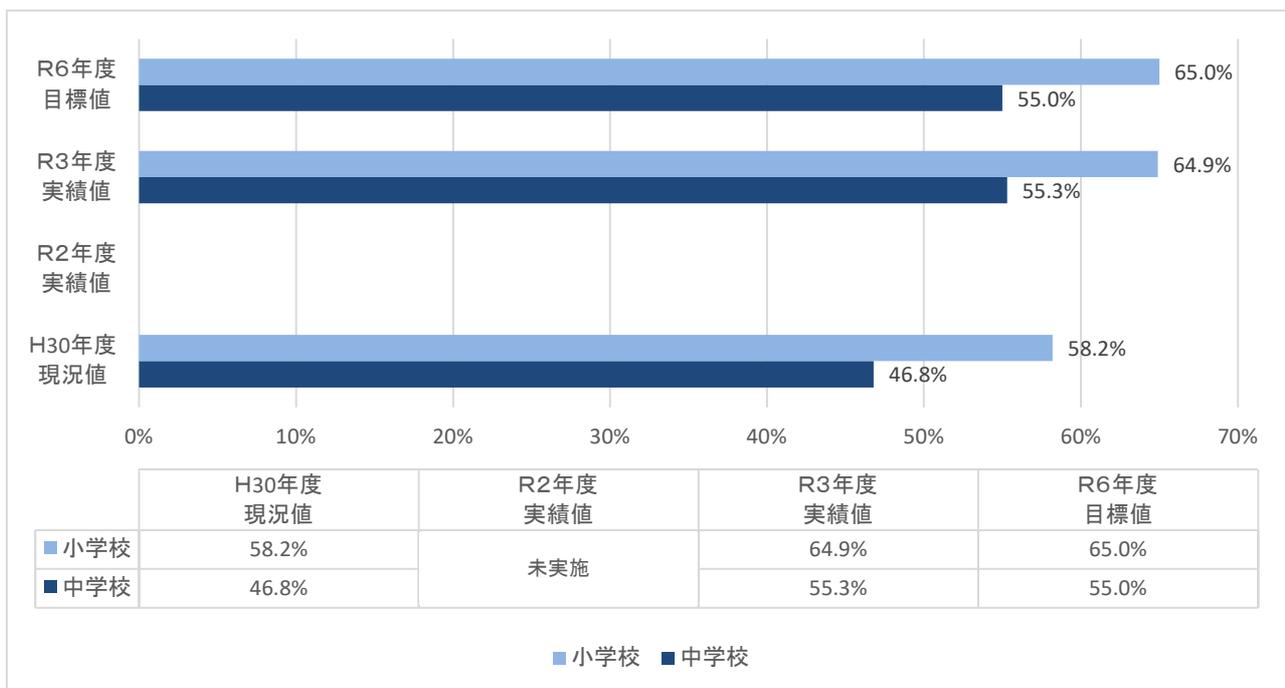
目標となる指標	1	幼稚園や保育園との交流活動を年3回以上行った小学校の割合
取組内容	コロナ感染症拡大防止の観点から未実施。	



分析・評価	感染症拡大防止を理由とする未実施のため、評価は現状維持とする。	評価	C
-------	---------------------------------	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(1)	地域や社会で活躍する人材の育成	

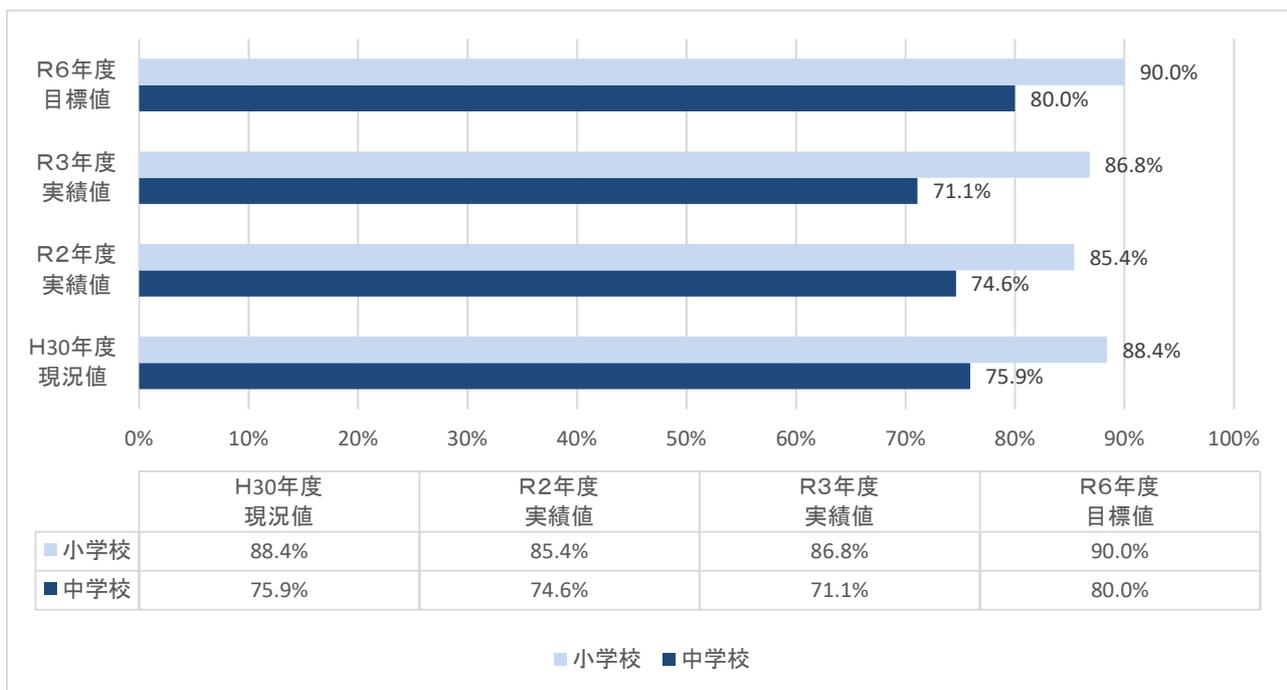
目標となる指標	1	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」の設問に「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合
取組内容	それぞれの教科で「地域に目を向ける」活動が提示されており、学習を進めながら、地域に目を向ける活動を取り入れた。	



分析・評価	学校での活動は地域や社会とのつながりなしには成り立たないことを理解し、社会の一員として自分に何ができるのかを考えさせる場面を教育活動全般において意識的に設定することができた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	2	ふるさとに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成	学校教育課
施策項目	(2)	キャリア教育の推進	

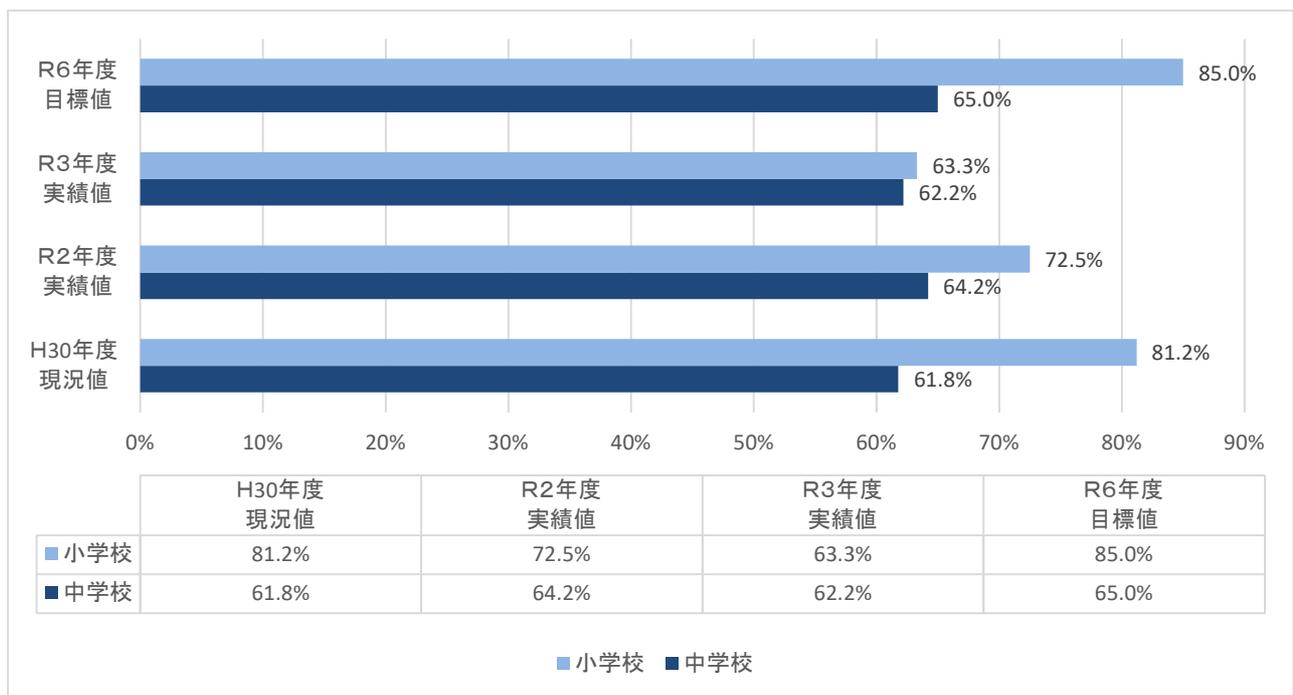
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「将来の夢や希望を持っていますか」の設問に「しっかり持っている」「持っている」と回答した児童生徒の割合
取組内容	中学校において、職場体験の実施や職業調べの取組を通して、望ましい職業観・勤労観の育成を図った。	



分析・評価	新型コロナウイルスの影響で職場体験は実施できなかったが、職業調べ等は年間指導計画に基づき、進めることができた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(1)	家庭・地域の教育力の向上	

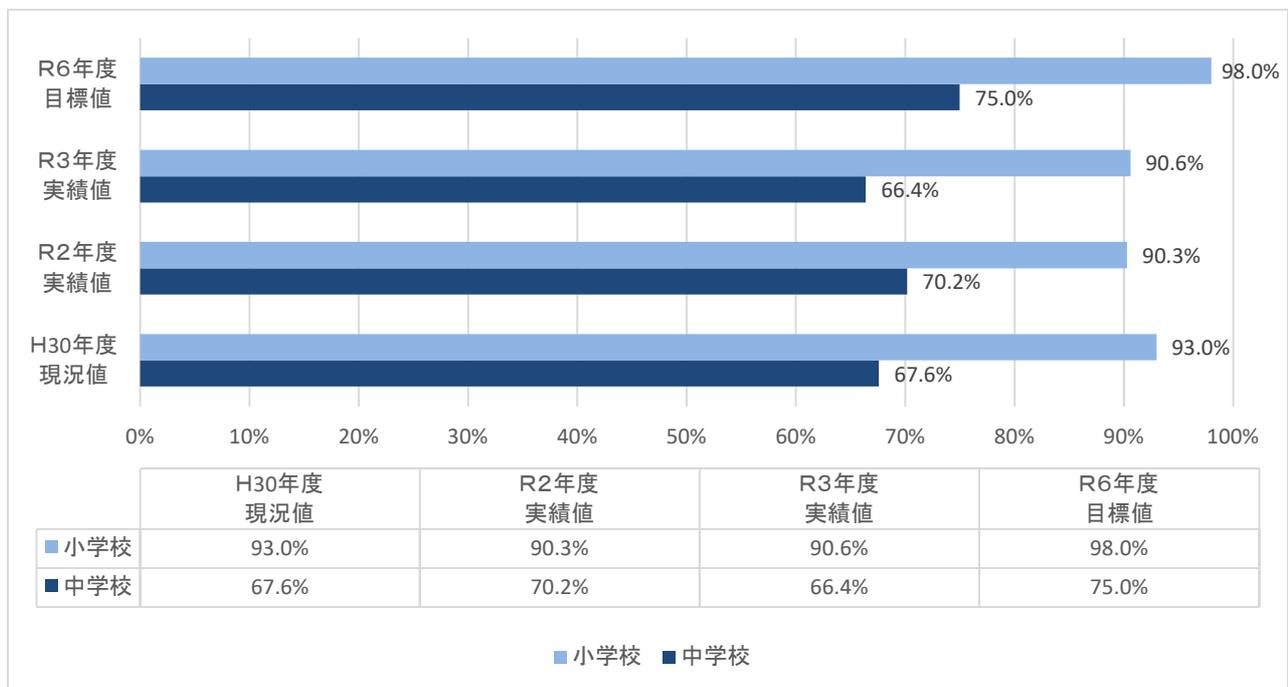
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・児童生徒用アンケートにおける「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の設問に「よく参加している」「だいたい参加している」と回答した児童生徒の割合
取組内容	市子どもクラブ指導者連絡協議会主催の球技大会、野外活動及び各自治会の子どもクラブ(育成会)の活動を支援した。また、青少年健全育成を啓発するため、「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品募集・表彰を行った。	



分析・評価	コロナ禍で地域の行事そのものが減少しているが、地域と家庭が共通認識のもと、そのなかでも出来ることに連携して取り組むことができた。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	1	心豊かにたくましく、共に生きる甲斐っ子づくり	担当課
基本方針	3	家庭・地域・学校による教育の推進	学校教育課
施策項目	(2)	家庭・地域・学校の連携・協働の推進	

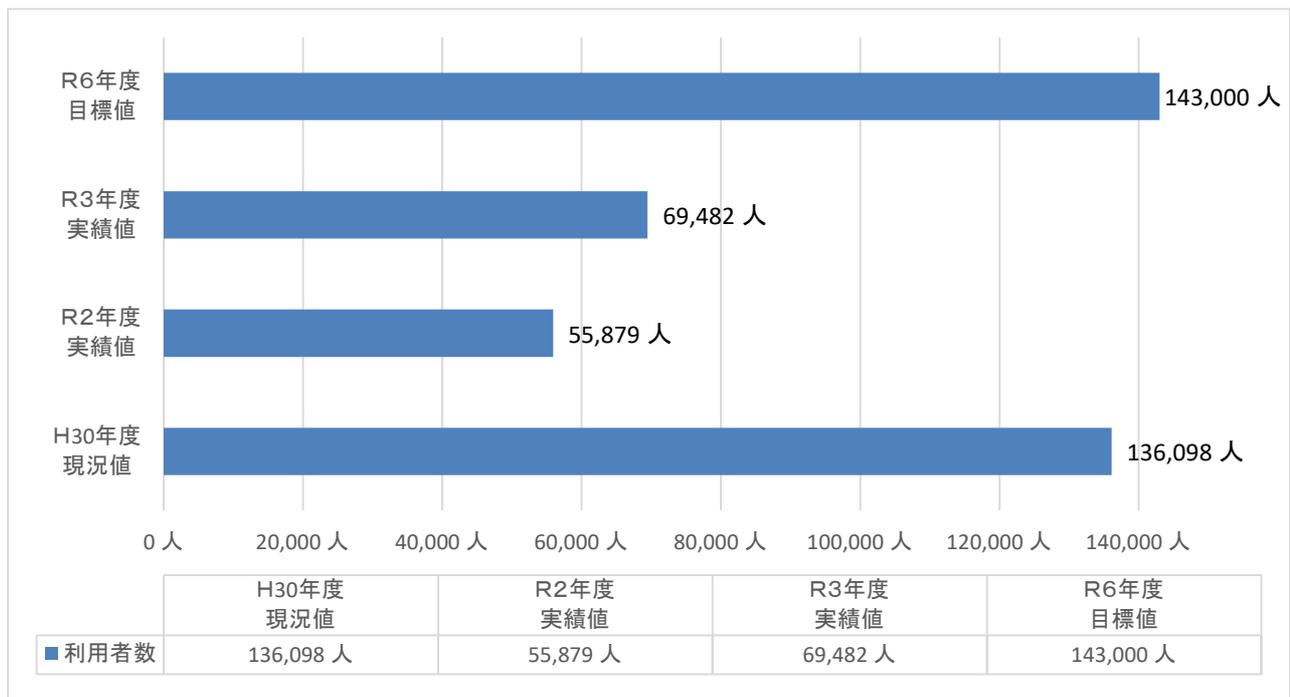
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員用アンケートにおける「あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか」の設問に「とてもそう思う」「そう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	「生き生き人材」を活用した体験学習や、習字、合唱など地域の方々から指導を受ける時間、職場体験等の学習を設定した。	



分析・評価	コロナの影響を受け、中学生が行う職場体験の活動は中止・縮小されたため、やや低い実績値となってしまったと思われる。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(1)	生涯学び、活動できる環境の整備充実	

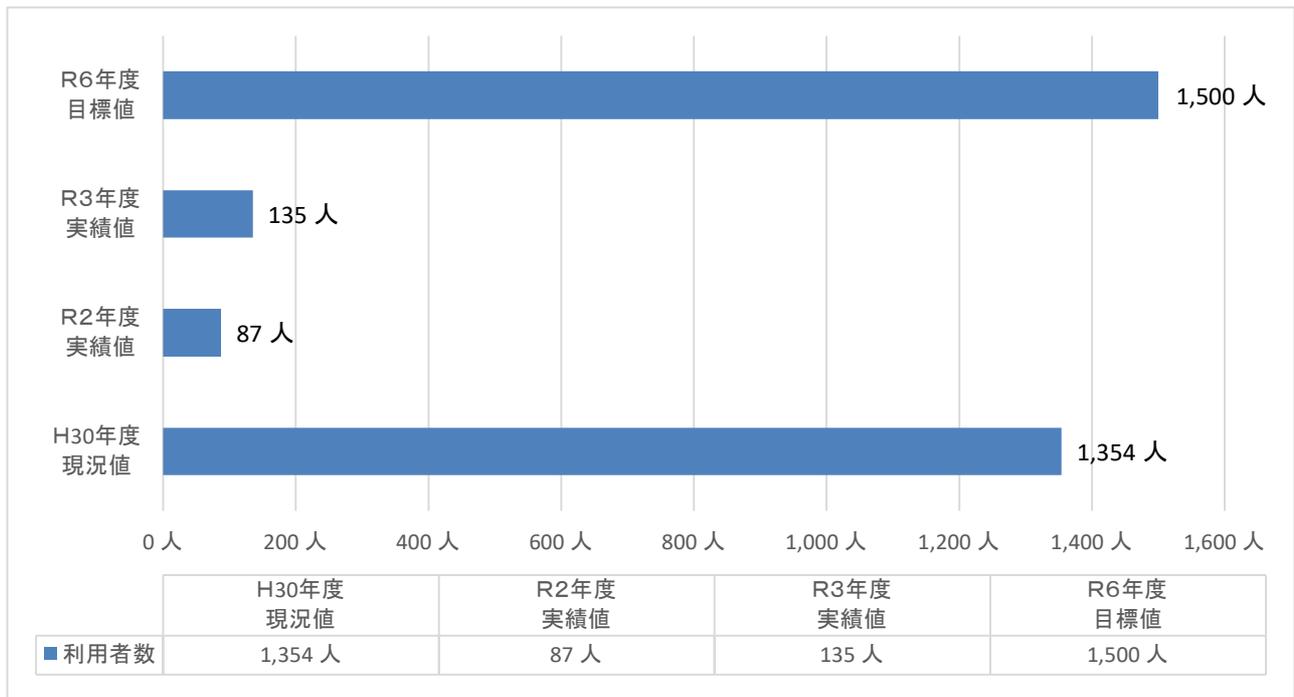
目標となる指標	1	市公民館(地域ふれあい館、セミナーハウス含む)の利用者数
取組内容	各公民館等において、多様化した市民ニーズに対応した学習活動や体験活動、働きながらも学ぶ機会が得られるよう学習等の機会の提供を図った。	



分析・評価	ガイドラインを作成し、感染対策を徹底した。令和2年度よりは利用者は増加した。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(2)	青少年健全育成の推進	

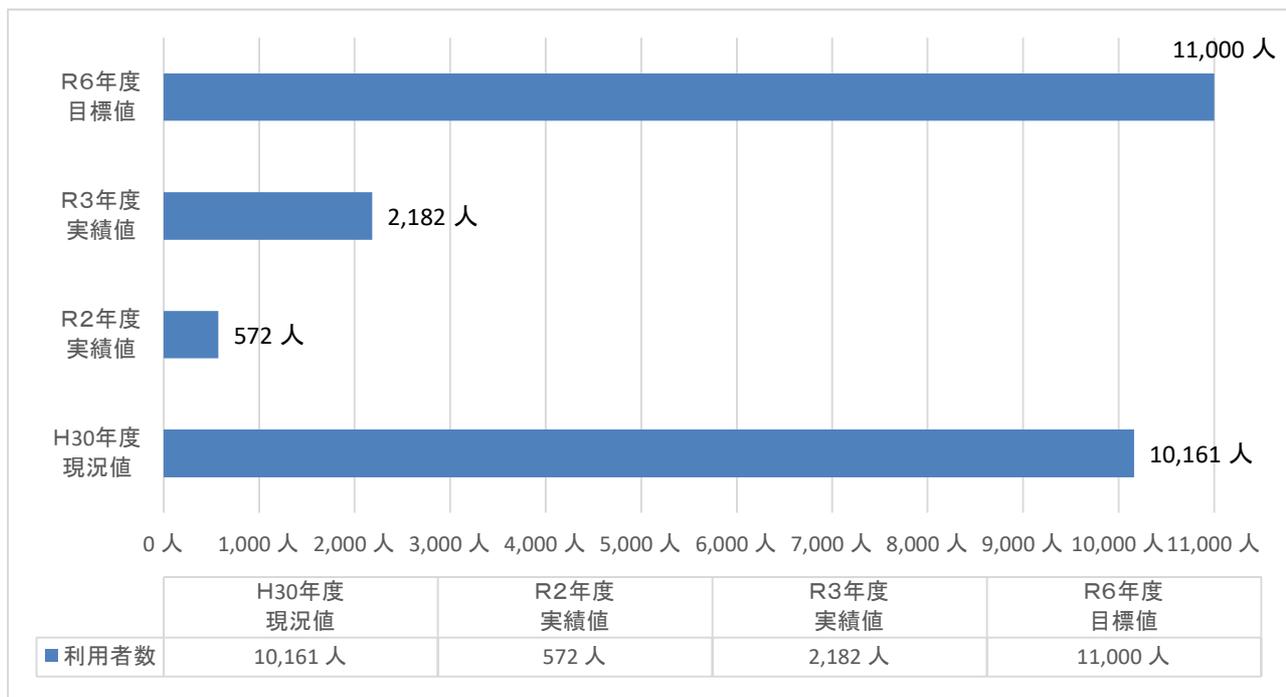
目標となる指標	1	青少年育成甲斐市各地区民会議・甲斐市子どもクラブ指導者連絡協議会が主催する子どもを対象とした事業への参加人数
取組内容	地域で活躍する子どもたちを育成するためのジュニアリーダーの確保やその子どもたちを育成する。コロナの影響で計画通りに行事を行うことが難しかった。	



分析・評価	コロナ禍でも、各地区において感染対策を取りながら球技大会(グラウンドゴルフ)、ジュニアリーダー研修会、子どもクラブ体験会などを行った。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(3)	文化芸術に親しむ機会の充実	

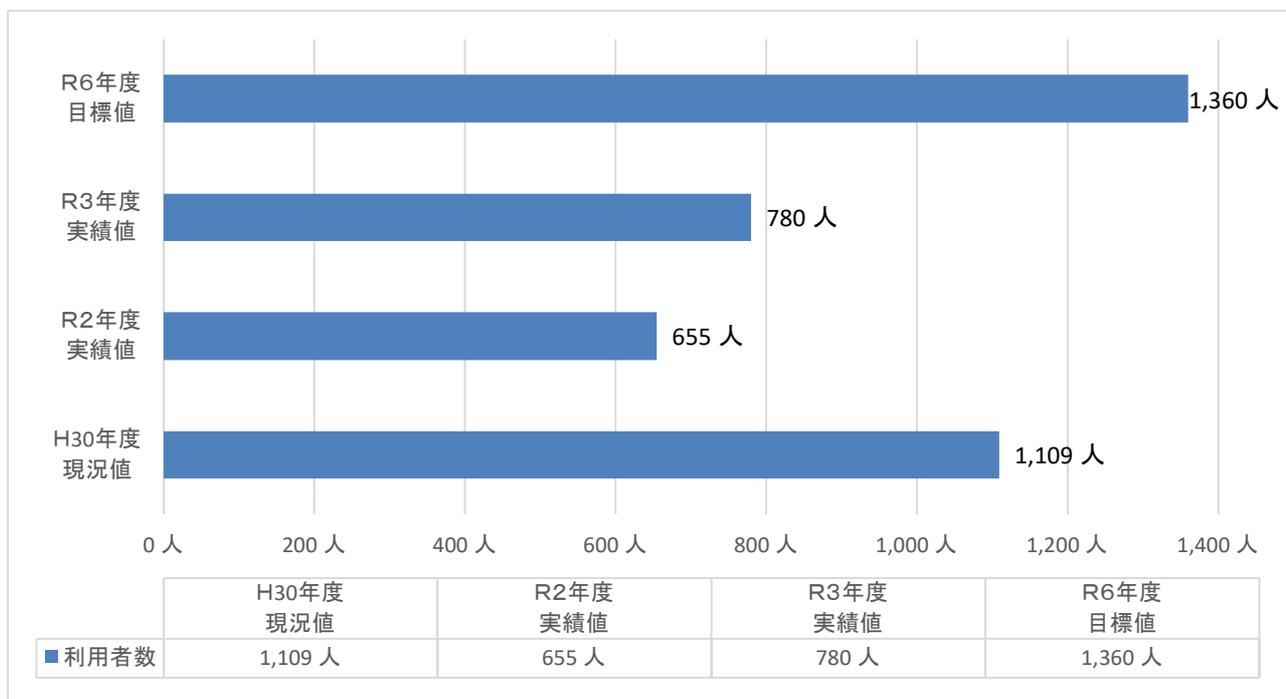
目標となる指標	1	市生涯学習施設で開催される発表会等の参加者数
取組内容	市民の価値観が多様化するなかで、多くの市民が創造的で心豊かな生活を送れるよう、文化芸術に親しむ機会の充実を図る。令和2年度より約4倍の増加となった。	



分析・評価	コロナ禍でも、定員削減や感染対策を取りながら、KAIふれあいステージやホール探検ツアーなどを行った。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	4	生涯学習・文化活動の推進	生涯学習文化課
施策項目	(4)	歴史遺産の保存と活用及び継承	

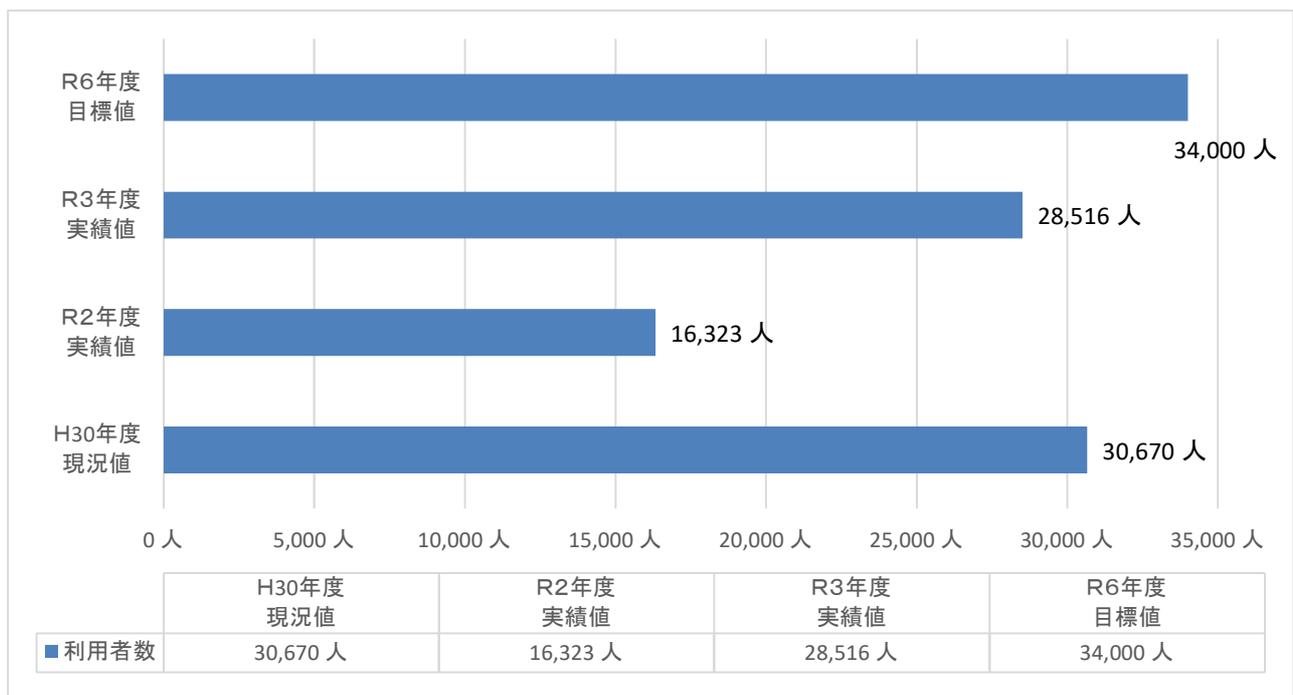
目標となる指標	1	市内小中学校教員を対象とした郷土史教育研修、及び児童を対象とした地域学習への出前授業の参加者人数
取組内容	教員を対象とした学区の文化財を説明する郷土史教育研修を2回、児童を対象とした、信玄堤や昔の道具についてなどを説明する地域学習への出前授業を12回行った。	



分析・評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた授業が中止になったりしている。今後も感染防止対策を図った中で事業の推進を行いたい。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

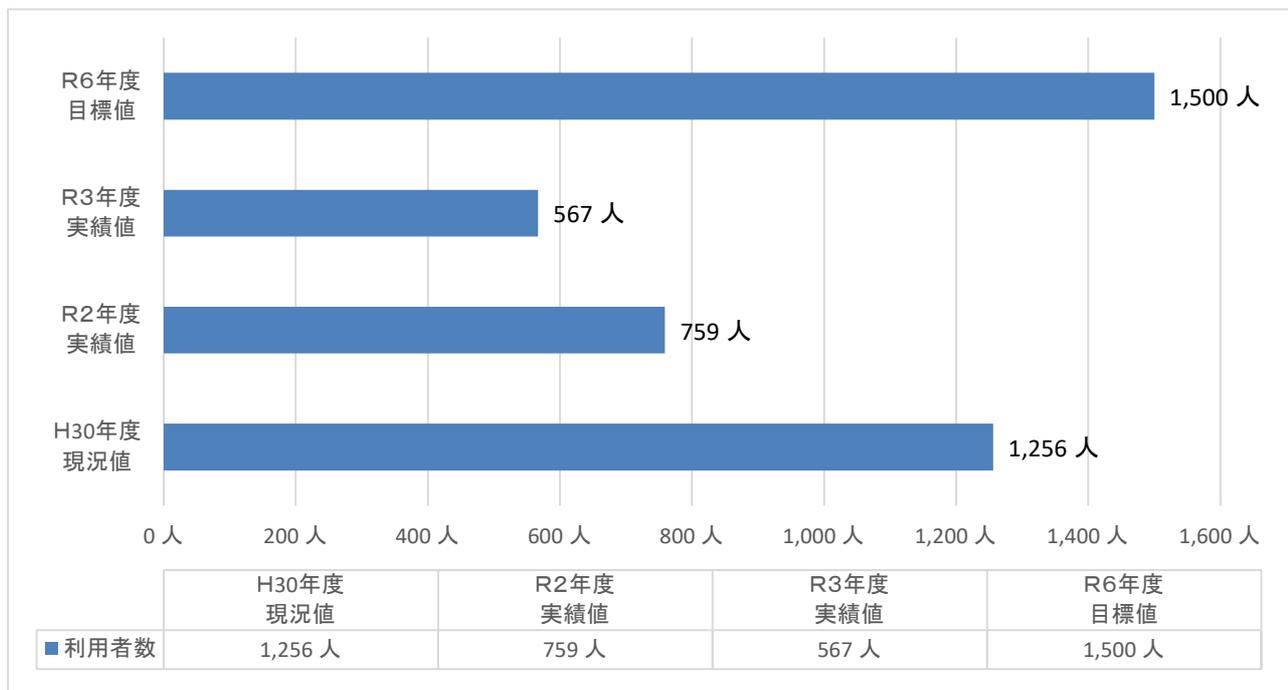
目標となる指標	1	ラジオ体操事業への参加者数
取組内容	第3次ラジオ体操のまち推進計画に基づき、ラジオ体操事業を実施した。	



分析・評価	R3年度はコロナ禍の影響により中止や縮小した事業があり、積極的な活動は出来なかったが、今後は、感染症対策を図りながら、コロナ禍以前のラジオ体操事業を実施していく。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(1)	スポーツ事業と活動機会の充実	

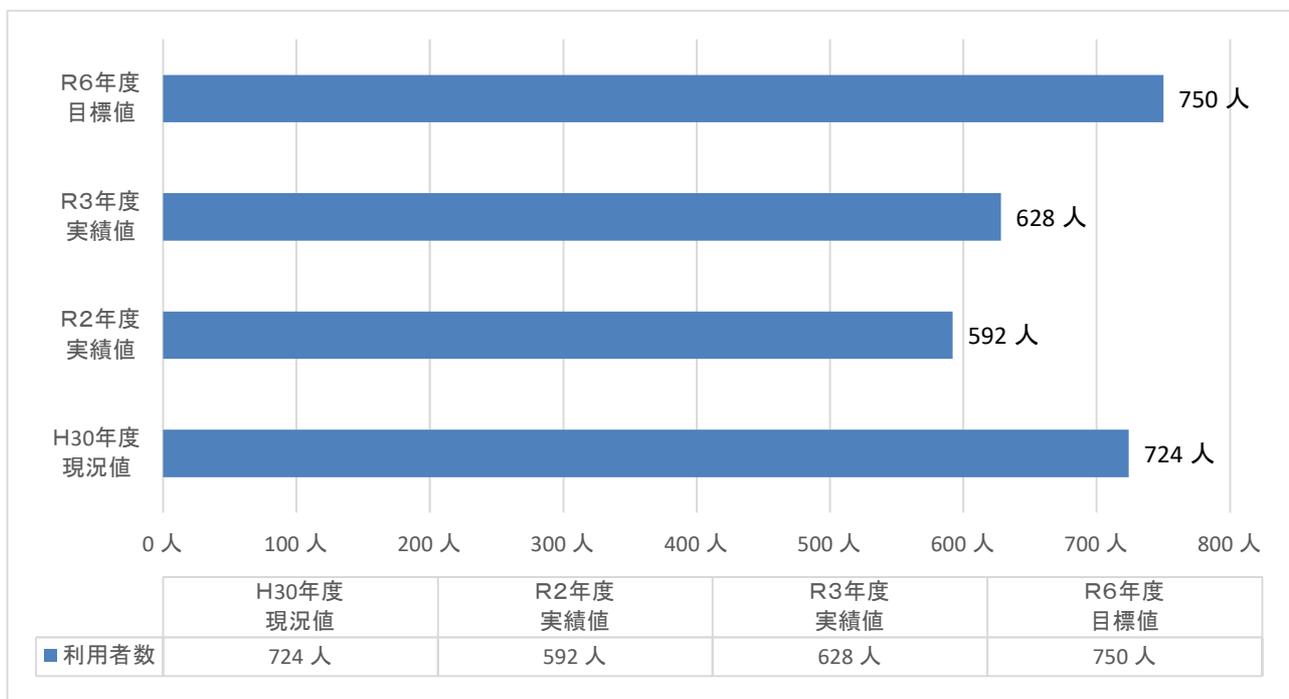
目標となる指標	2	市スポーツ協会加盟競技団体、専門部で実施した初心者教室への参加者数
取組内容	コロナ禍により活動中止となる団体が多く、初心者教室等の開催が実施されないケースがあった。	



分析・評価	コロナ禍により積極的な活動は出来なかったが、今後、初心者教室等の活動を再開していく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(2)	スポーツ参画体制の整備	

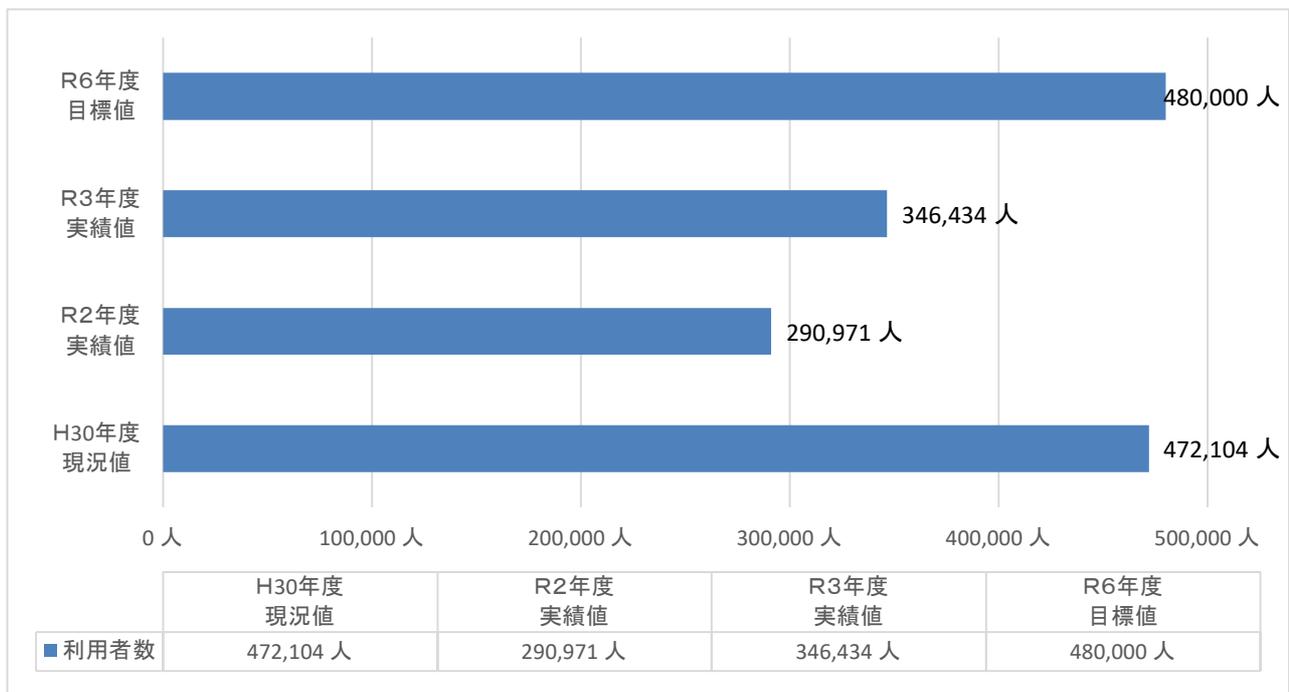
目標となる指標	1	市スポーツ少年団の登録団員数
取組内容	<p>年度当初に市内小中学校に団員募集のチラシを配布し、団員の確保に努めている。また、例年、スポーツ少年団交流・交歓大会等を開催し、団活動の活性を促しているが、R3年度はコロナ禍により事業が中止となった。</p>	



分析・評価	<p>年度当初に市が配布する団員募集チラシだけではなく、各団が作成した団員募集チラシの配布に協力していく。</p>	評価	C
-------	---	----	----------

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	5	スポーツの推進	スポーツ振興課
施策項目	(3)	スポーツ施設の整備充実	

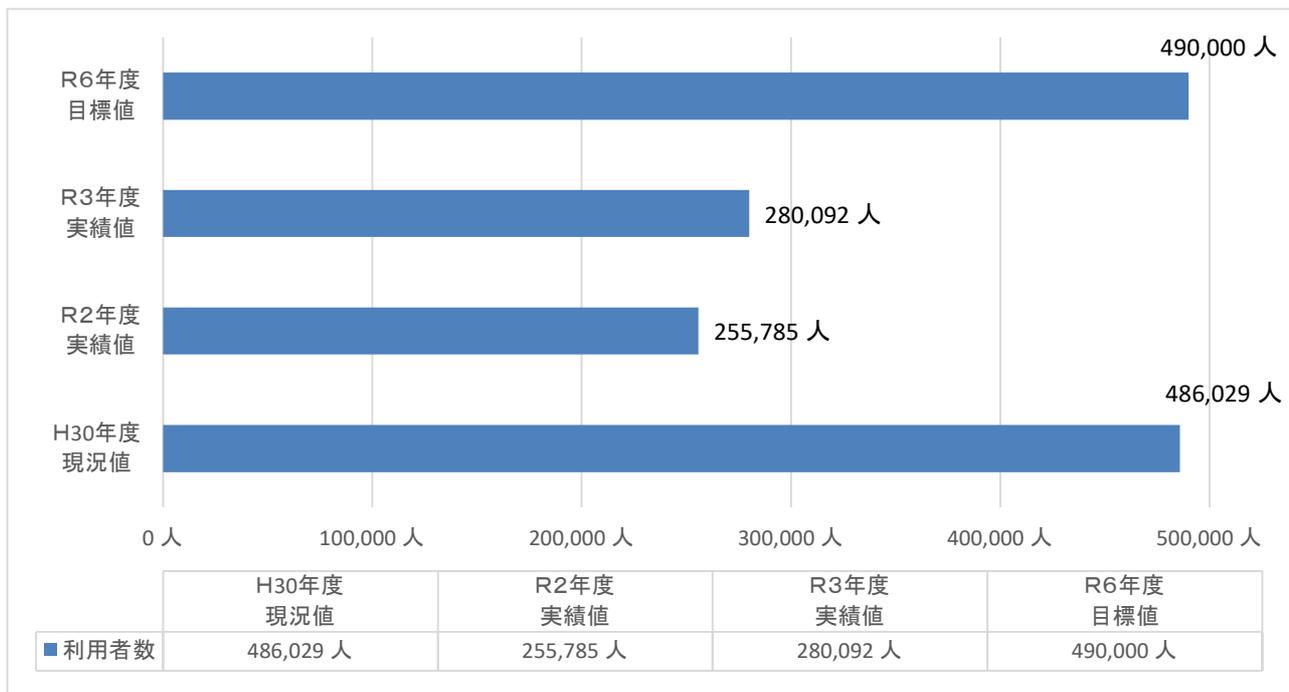
目標となる指標	1	市内スポーツ施設の利用者数
取組内容	令和2年度はコロナウイルスの感染拡大防止のため、施設を一定期間停止する等の処置を行っていたが、令和3年度は施設を停止せず夜間の時短のみで対応した。	



分析・評価	夜間の時短のみで対応し、利用者の増加につながったことはよかった。引き続きコロナウイルスの感染状況に注視しながら通常開放を続けていく。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(1)	図書館サービスの充実	

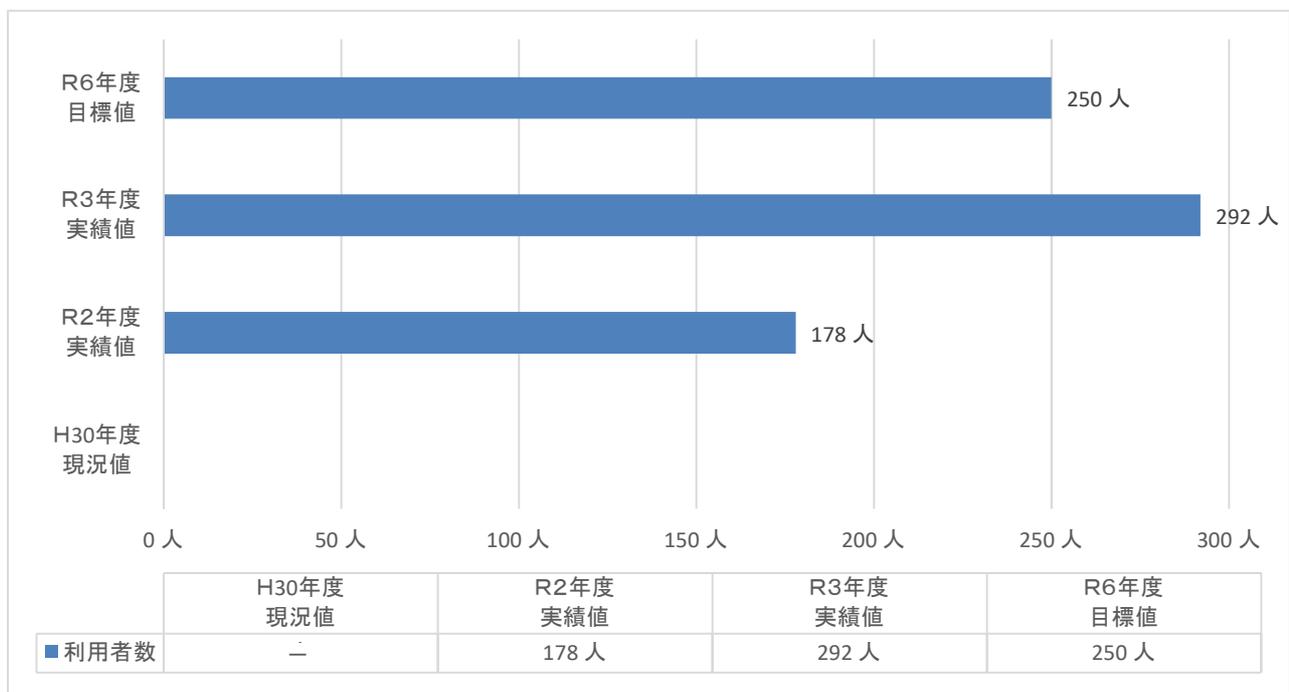
目標となる指標	1	市立図書館の入館者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため図書館サービスを縮小していたが、読書席等の利用制限の緩和により利用者の増加を図った。	



分析・評価	臨時休館や図書館サービス縮小のため、コロナ以前の入館者数までには戻らないが、令和2年度よりは増加した。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

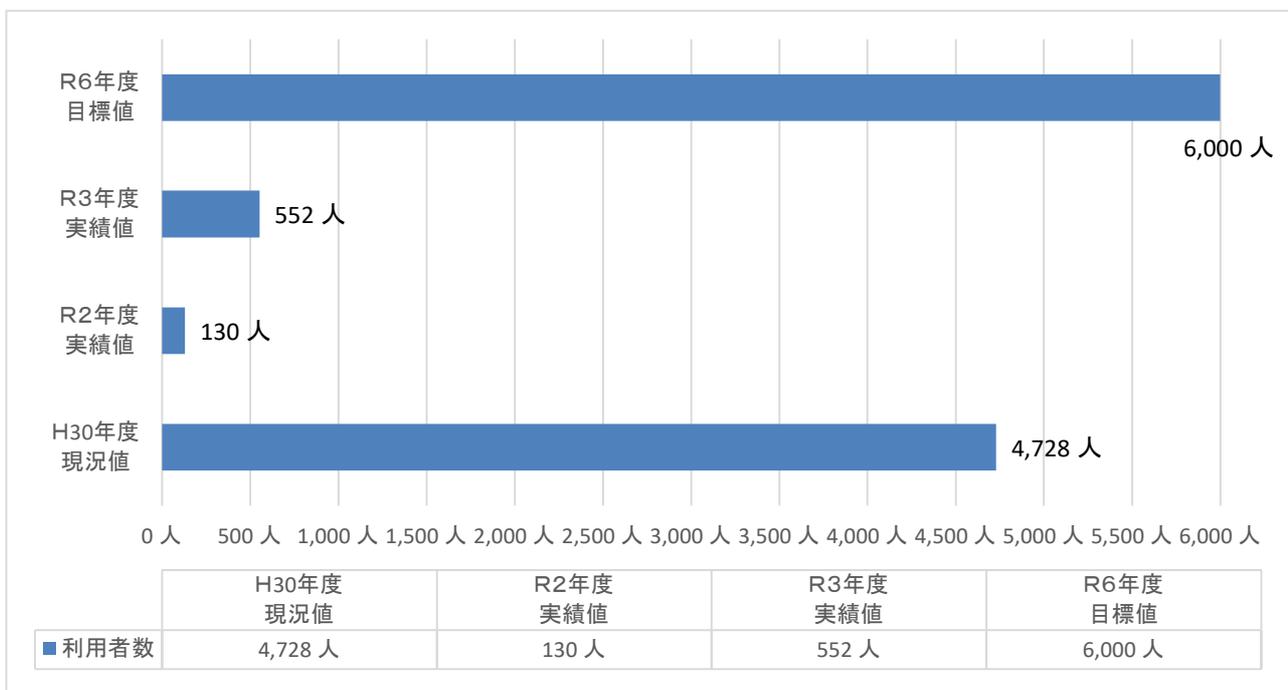
目標となる指標	1	「甲斐・本の寺子屋」事業への参加者数
取組内容	講師を選定し、事業を年4回予定したところ3回開催することができた。	



分析・評価	敷島総合文化会館大ホール、竜王図書館視聴覚室と広い会場で開催でき、広く周知することができたため参加者が増加した。	評価	C
-------	--	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(2)	図書館事業の多面的推進	

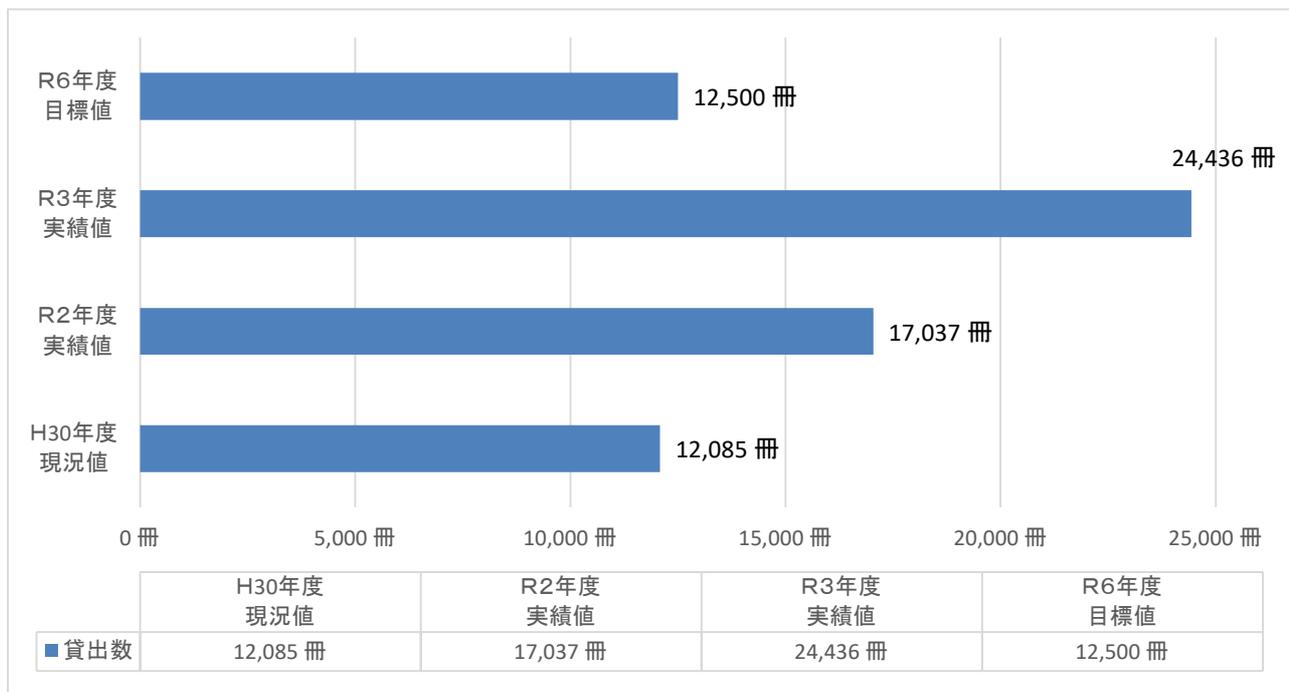
目標となる指標	2	Wi-Fiの利用者数
取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため図書館サービスを縮小していたが、読書席等の利用制限の緩和により利用者の増加を図った。	



分析・評価	読書席等の利用制限を緩和したことにより、Wi-Fiの利用者が増加した。	評価	C
-------	-------------------------------------	----	---

基本目標	2	人生を豊かにする学びとスポーツの環境づくり	担当課
基本方針	6	図書館活動の推進	図書館
施策項目	(3)	子ども読書活動の推進	

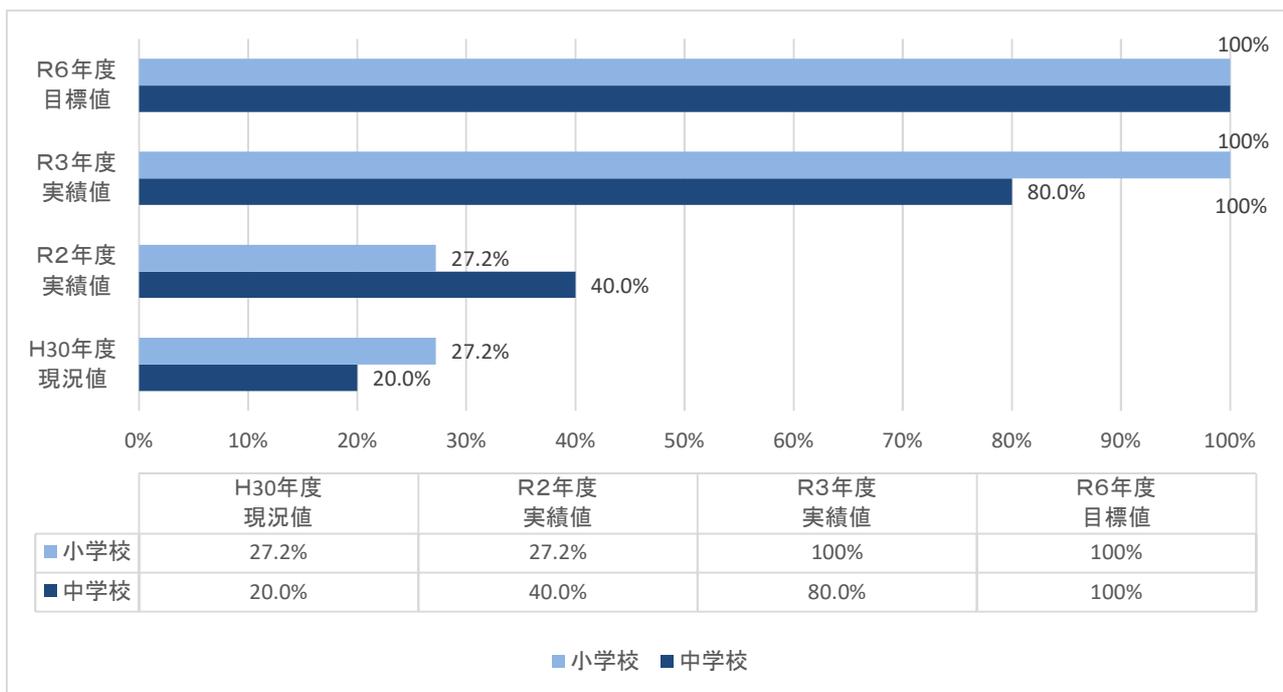
目標となる指標	1	幼稚園、保育園、児童館等への貸出冊数
取組内容	マスクができない年齢の園児等へのおはなし会ができなかったため、園や児童館等への移動図書館を実施し、図書を貸出して届ける回数を増やした。	



分析・評価	移動図書館等、貸出に力を入れたことにより、貸出数が増加した。	評価	C
-------	--------------------------------	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

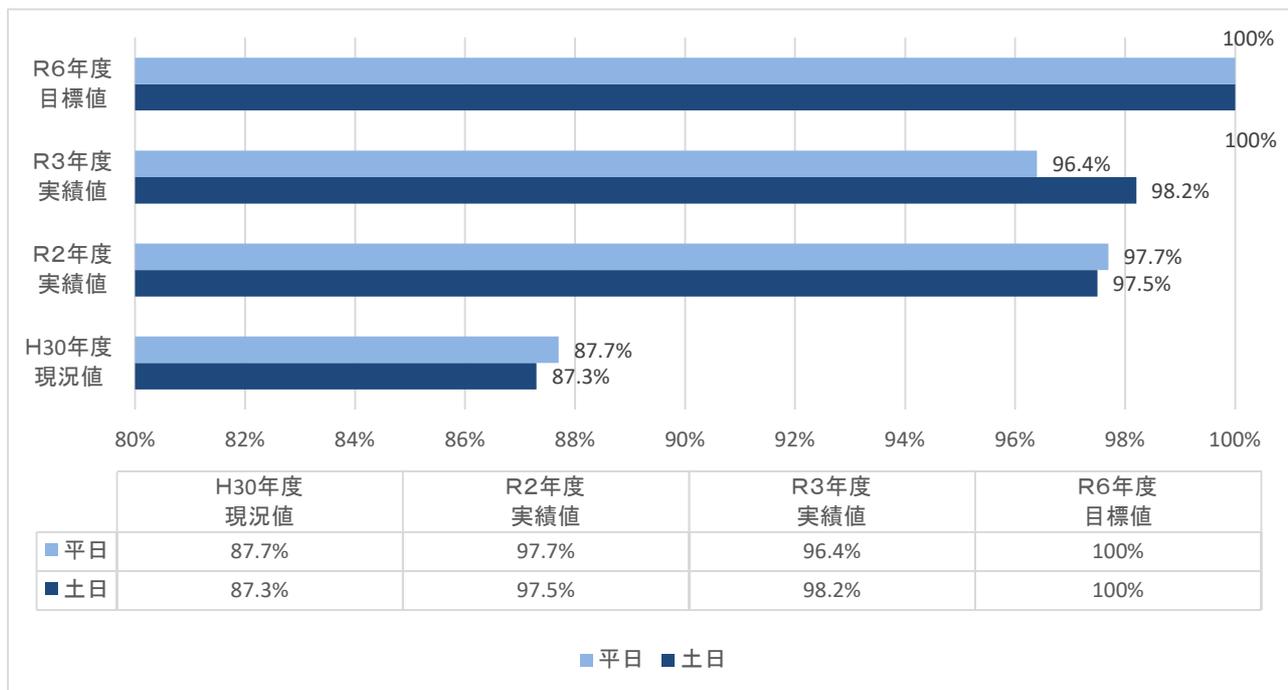
目標となる指標	1	年間20回以上「きずなの日」を実施している学校の割合
取組内容	これまで原則月曜日とされていた「きずなの日」の設定を各校自由に設定するようにした。	



分析・評価	各校が自由に設定することで、20回を超える学校が多く見られるようになった。中学校においては予定段階では20回を超過していたものの、緊急的な対応等もあり1校未達となってしまった。	評価	C
-------	--	----	----------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(1)	学校における働き方改革の推進	

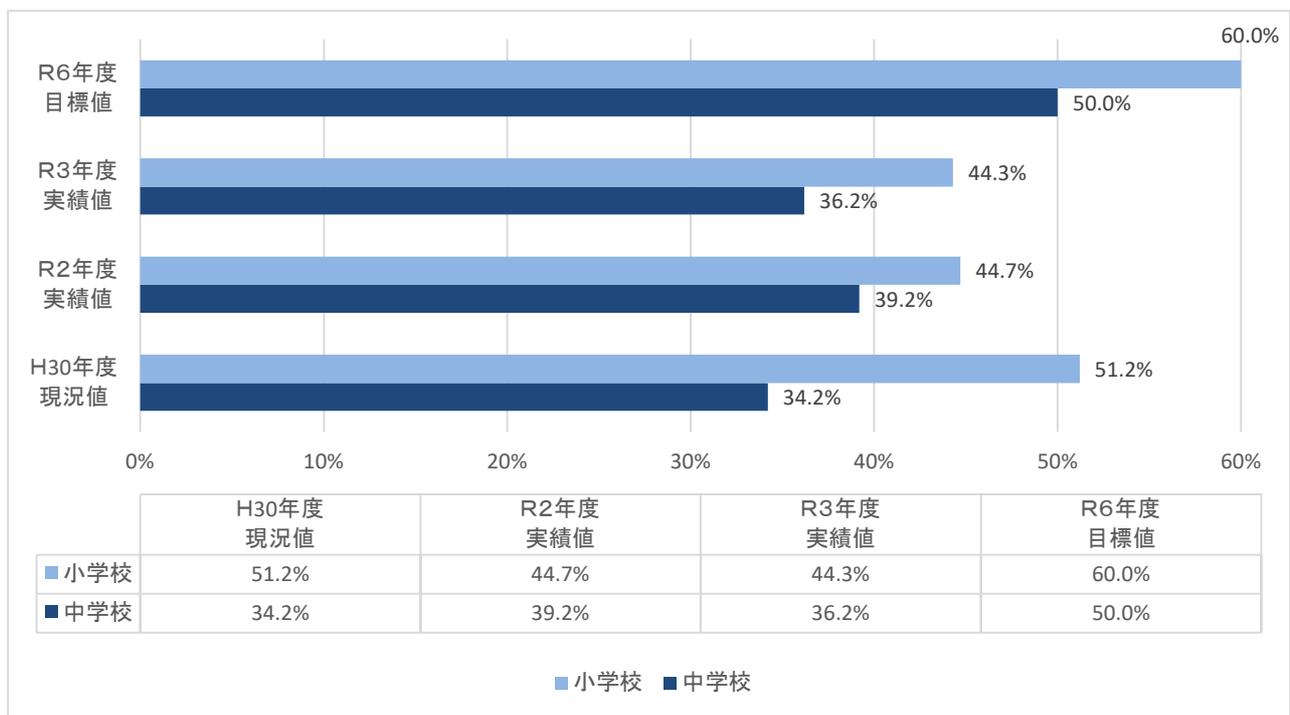
目標となる指標	2	部活動指導実態調査における「平日1日と土日どちらか1日を休養日としている部活動の顧問の割合」 ※中学校のみ
取組内容	ガイドラインを作成し、適切な活動時間や休養日を設定し周知した。また、年間指導計画を作成し、見通しを持った活動を進めるよう指導した。	



分析・評価	ガイドラインの周知の徹底がされてきた。先を見通すことで、計画的に活動を進められるようになってきた。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	学校教育課
施策項目	(2)	魅力ある学校を支える指導体制の充実	

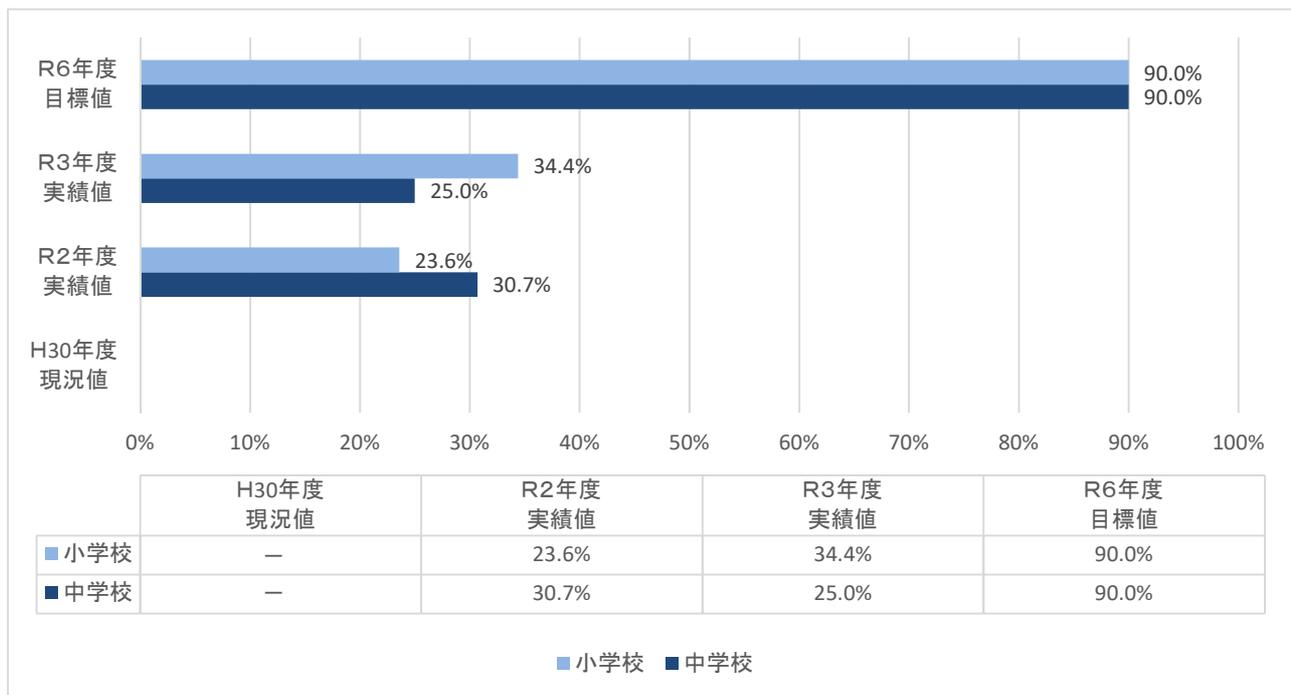
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校内研究(研修)に主体的に関わっている」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	教師力向上総合講座や特別教育講演会等を実施し、教員の資質向上と指導力向上を図った。特色ある学校づくりを推進するために、市で研究校を指定し、授業改善などの取組を進めた。	



分析・評価	研修に参加する人数の減少がみられる。今後は、GIGAスクール構想や不登校など身近な教育的課題を取り上げ、内容の見直しなどにより、研修に関わる機会の増加を図りたい。	評価	B
-------	---	----	----------

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	7	質の高い教育のための環境整備	教育総務課
施策項目	(3)	安全・安心で質の高い教育環境の整備	

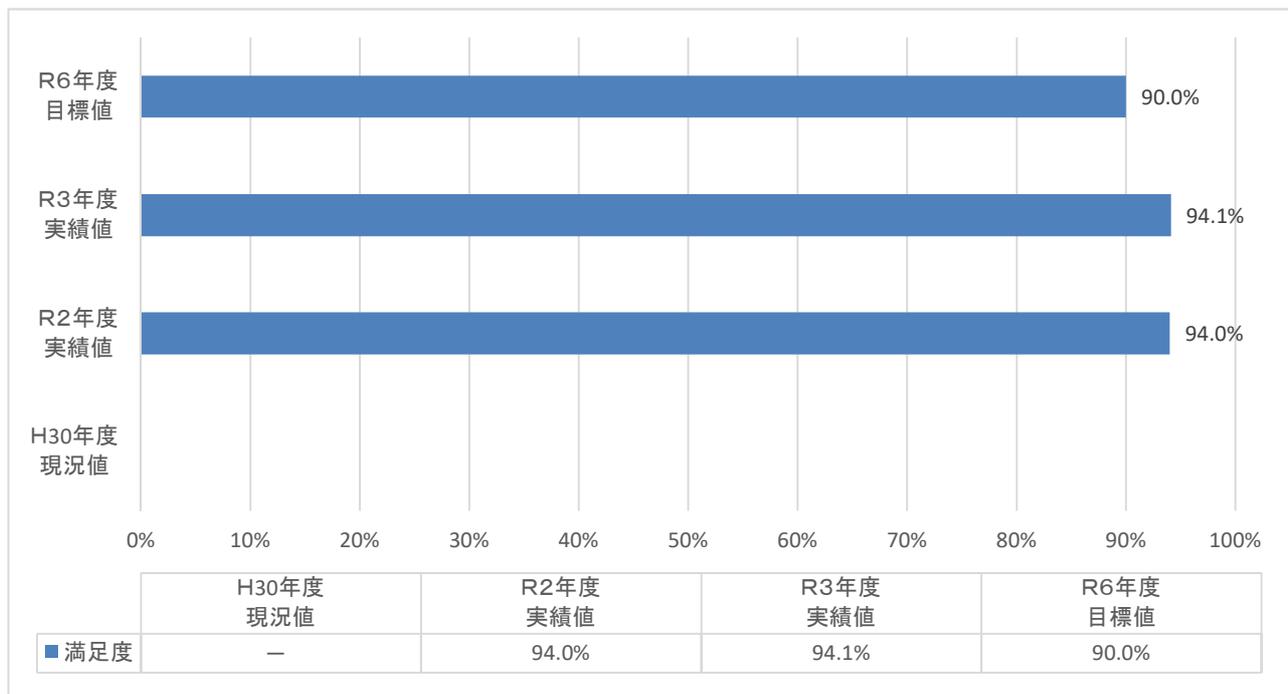
目標となる指標	1	甲斐市学校評価・教職員アンケートにおける「あなたは校務支援システムを十分に活用できていますか」の設問に「とてもそう思う」と回答した教職員の割合
取組内容	校務支援システムの操作方法や手順の指導を担当指導主事から周知した。使用しながら改善点を集約し、県へ要望としてあげた。	



分析・評価	システムの操作方法をより使いやすくなるよう、県担当に改善要望していく。また「とてもそう思う」と答えることには難しさがああり、今回の結果も「そう思う」の回答をあわせると小中学校で91.2%となることから、次期改定時には目標設定を見直すことも必要である。	評価	C
-------	---	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	福祉課 学校教育課
施策項目	(1)	すべての子どもの学習機会の支援	

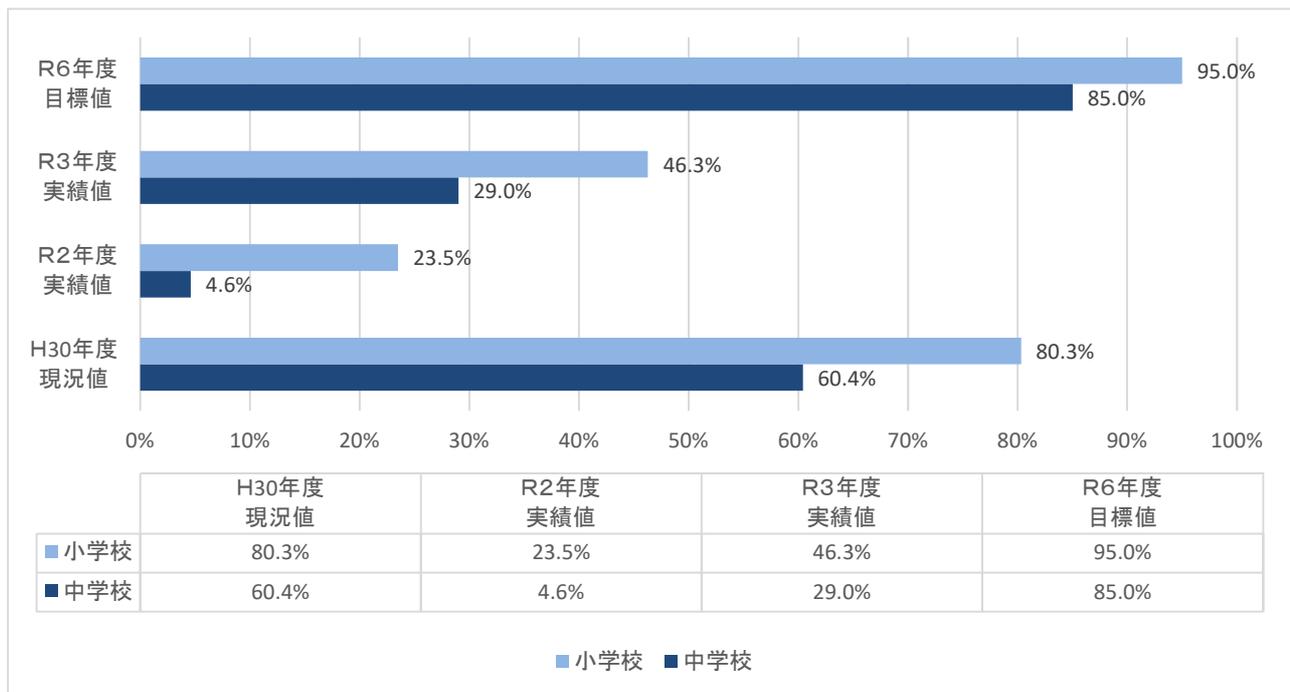
目標となる指標	1	「甲斐市子どもの学習支援事業」に参加した生徒のうち満足と感じた生徒の割合
取組内容	就学援助対象世帯の市内中学3年生を対象に、8月～2月までの夜間、市内公民館にて36回開催。毎回、食糧支援として軽食を提供した。【福祉課】 コロナの影響もあり、大学生が少なくなってしまうこともあったが、できる限り開催できるよう、机配置等工夫して実施した。【学校教育課】	



分析・評価	事業参加者全員の高校進学を確認、目標を達成した。 今後は対象を中学1, 2年生に拡大すべきか、アンケート調査を実施した上で検討したい。【福祉課】 参加者は意欲的に自主学習に取り組んだ。学生チューターも中学生のために分かりやすいアドバイスができるように努力していた。希望した全員が参加できるよう机の配置等の検討を重ねていきたい。【学校教育課】	評価	A
-------	--	----	---

基本目標	3	誰もが安心して学べる教育環境づくり	担当課
基本方針	8	多様な学びの機会の充実と提供	学校教育課
施策項目	(2)	多様性を包み込む教育の推進	

目標となる指標	1	小中学校の全教員のうち、特別支援教育に関連した研修を受けた割合
取組内容	<p>コロナ禍で研修機会が減少する中、様々な障がい特性に対応できる、より高い専門性を身に付け、それぞれの職種や役割に応じた資質向上を図るため、市教育委員会主催の研修を実施した。</p>	



分析・評価	<p>特別な支援を必要としている児童生徒数が激増している現状をしっかりと伝え、学ぶことの重要性をしっかりと周知していきたい。</p>	評価	C
-------	--	----	----------

【資 料】

令和3年度創甲斐教育推進事業実績

【基本方針1】 バランスのとれた知・徳・体の育成

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
やはたいぬくん こどもあいさつ運動 字をおぼえようキャンペーン【継続】	0円	0円		教育総務課
国語力向上推進事業【継続】	3,435,000円	3,192,736円		学校教育課
ICT教育推進事業【継続】	785,000円	30,629円	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の一部中止	
豊かな学び・豊かな育ち推進事業【継続】	170,000円	13,980円	コロナ禍のため講師を招聘した研修会の中止、拡大校内研の規模縮小（オンライン開催）	
教師力向上総合講座【継続】	296,000円	130,000円	講座は実施したが、当初見込んだ講師謝金は発生しなかった	
楽しい学校生活を送るための学級づくり推進事業【継続】	4,299,000円	4,212,080円		
甲斐っ子応援教室【継続】	80,000円	63,058円		
小中連携教育推進事業【継続】	210,000円	98,693円	コロナ禍の影響で小規模公開	
不登校対策支援事業【継続】	4,012,000円	3,554,360円		
中学生対象の自学講座【継続】	447,000円	275,000円		
英語ふれあい教室【継続】	5,000円	8,140円		
子ども消費者講座【継続】	94,000円	84,698円		市民活動支援課
人権啓発教室【継続】	75,000円	75,000円		
小学生及び中学生に対する男女共同参画啓発活動【継続】	20,000円	10,000円	出前講座申請が受理され、学習会費用20,000円の内10,000円は県費負担となった	
環境副読本作成・配布事業【継続】	451,000円	450,670円		環境課
親子環境ツアー事業【継続】	274,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	
小学校入学に向けて学ぶ意欲を育てる実践事業【継続】	316,000円	302,485円		子育て支援課
自己表現活動実践事業【継続】	105,000円	105,000円		
命を大切に、心をはぐくむ活動の実践事業【継続】	50,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	
体力向上事業【継続】	105,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	

【基本方針2】 ふるさに誇りや愛着を持ち、活躍できる人材の育成

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
コミュニティスクール推進事業【継続】	540,000円	513,326円		学校教育課

【基本方針3】家庭・地域・学校による教育の推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
子どもの料理教室【継続】	40,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	市民活動支援課
子育て教室事業【継続】	150,000円	120,000円		子育て支援課
子育て学習会事業【継続】	220,000円	165,000円		
おやこで食育教室【継続】	65,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	健康増進課
ファミリー食育教室【継続】	272,000円	43,010円	新型コロナウイルス感染防止対策のため、人を集めての活動は中止	

【基本方針4】生涯学習・文化活動の推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
子ども書道推進事業【継続】	72,000円	43,255円		生涯学習文化課
山県大弐書道展事業【継続】	453,000円	419,596円		
他人の子もほめて叱る運動の支援事業【継続】	100,000円	81,400円		
ふれあい講座事業【継続】	2,618,000円	2,271,000円		
青少年健全育成事業【継続】	8,579,000円	5,858,348円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	
山県大弐紙芝居活用事業【継続】	0円	0円		
甲斐市小中学校音楽祭事業【継続】	796,000円	0円	新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止	
文化芸術団体支援事業【継続】	2,090,000円	822,254円	新型コロナウイルス感染防止対策のため会員研修・文化講演会・文化祭の3事業が中止	
各公民館等のふれあい発表会(まつり)支援事業【継続】	1,600,000円	321,698円	敷島、北部公民館とも無観客でDVD作成、その他の公民館等については、新型コロナウイルス感染予防のため中止	
歴史遺産保存活用事業【継続】	6,723,000円	4,567,003円		
郷土史教育、地域学習出前事業【継続】	0円	0円		
歴史遺産調査事業【継続】	1,010,000円	601,548円	報償費を伴う専門家の鑑定及び実測や保存処理を必要とする文化財等がなかった	

【基本方針5】スポーツの推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
スポーツ振興事業【継続】	155,000円	86,000円	コロナ禍により、オリンピック体験教室等予定していた事業が中止となった	スポーツ振興課
自治会体育事業育成補助事業【継続】	6,900,000円	746,938円	コロナ禍により、令和2年度に引き続き、運動会等を中止とする自治会が多数あった	
KAI SPORTS DAY【継続】	1,000,000円	0円	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
爽快(創甲斐)こども水泳教室【継続】	2,940,000円 ※指定管理料内	2,940,000円 ※指定管理料内		

【基本方針6】 図書館活動の推進

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
ブックスタート事業【継続】	420,000円	379,451円		図書館
おはなし会の実施【継続】	326,000円	215,570円		
子どもの本の紹介事業【継続】	75,000円	5,000円	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館などによる事業の一部中止	
読書感想文講座【継続】	10,000円	10,000円		
職員スキルアップ講座及びボランティア養成講座等【継続】	60,000円	40,000円		
学校・幼稚園・保育園との連携事業【継続】	300,000円	263,498円		

【基本方針8】 多様な学びの機会の充実と提供

事業名	予算額	決算額	備考	担当課
甲斐市子どもの学習支援事業【継続】	3,332,000円	2,900,794円		福祉課

